

ハイパフォーマンスバーコードラベルプリンター *Ci•Cxiラベルプリンター* 

Windows・プリンタコマンド・ネットワーク対応(VISTA 対応)

# ユーザーズマニュアル





# 株式会社CJPテクノロジー

105-169-02 Revision A16 12/15/2006 \*105-169-02\* Copyright © 2006, Cognitive Solutions, Inc.

Cognitive<sup>™</sup>、Cxi<sup>™</sup>、Ci<sup>™</sup> および Compact Industrial<sup>™</sup> は、Cognitive の商標です。Microsoft<sup>®</sup> および Windows<sup>™</sup> は米国 Microsoft Corporation の商標です。その他、本取扱説明書に記載されている製品名、会社名 は、各社の登録商標または商標であり、説明もしくは所有者の利益のためのみに使われており、その権利を侵害するも のではありません。

本書に記載されているすべての情報は予告なく変更されることがあり、Cognitive による内容の保証を意味するもので はありません。本書のいかなる部分も、Cognitive の書面による明示の許可なく、いかなる目的のためであれ、電子的 記憶および検索を含むいかなる形態によっても、複製することはできません。本書に記載されているすべてのプログラムは Cognitive の所有物であり、著作権で保護されており、保証をすることなく提供されるものです。

目次

第1章:ご紹介	5
第2章:はじめに	7
プリンタ外部	7
プリンタ内部	9
紙メディア ガイド バー	10
接続ポートとパワー コネクタ	11
巻き取りスピンドルと巻き取りクラッチ(ギア)	11
供給スピンドルと供給クラッチ	12
プリントヘッド機構(TPH、シールド、ブラケット、LED アレイ)	12
プラテンとインデックス センサー	13
コントロール パネル ボタンと LCD の操作(Cxiのみ)	14
LCD メニュー構造	16
Cxi ・ Ci プリンタの設定	18
通信用ハードウェア必要条件	18
プリンタを箱から出す	19
操作部分、インジケータ、コネクタ	20
プリンタにデータケーブルを接続する:	21
USB-A ホスト 接続性	22
プリンタに電源を接続する	23
プリンタ電源投入テスト	26
熱転写リボンのロード(熱転写式プリンタのみ)	28
メディアのロード	38
大型ロール OD メディアをロードする	47
セルフ テストを実行する	54
第3章:ソフトウェアのインストール	57
手法 A :付属 CD を使用してソフトウェアをインストールする	57
手法 B : Cognitive の FTP サイトを使用してソフトウェアをインストールする	57
手法 B ステップ 1 : Microsoft .NET Framework ソフトウェアをインストールする	58
.NET Framework 1.1 を入手する	58
方法 1 : Cognitive の FTP サイトから、NET Framework を入手する。	58
方法 2 :Microsoft の Web サイトから、NET Framework 1.1 を人手する。	58
.NET Framework Version 1.1 環境をインストールする	59
.NET Framework Version 1.1 の Service Pack アップテートをインストールする	59
ステップ 2 :C Clean USB ユーティリティのインストールと実行	61
C Clean を人手する	61
C Clean ユーティリティをインストールする	64
C Clean ユーティリティを実行する	66
人ナツノ 3 :ノリンダ トライハをインストールする	/0
ノリンダ トライハを入手する	/0
トフォノルツインストール	/3
于法 A :ノリンダ トフ1 ハを1 ノストールする(ソリアル / ハフレル / Ethernet) 毛汁 ロープリンク ドライバをインストールナス (UCD)	/3
ナ ☆ β :ノリノダ Γ71 //を1 ノスΓ=ル9 る(USB) 印刷設定を設定する	/0
りが見みたではたりる	ðU 0 1
ステラティー・ローフラース フラフラの目 生日 用フノドウエアで1 ノスドニル・夫1」9 る	01 01
6-41円収化ノノーノエノ 2八丁 7 0	

Ĥ	管理者用設定ソフトウェアをインストールする	83
ĥ	管理者用設定ソフトウェアが適切にインストールされたことを検証する	87
ステップ	プ 5 :Windows 2000 および Windows XP にプリンタ ソフトウェアをインストールする	88
第4章:1	管理者用ソフトウェアを使用する	89
管理者	者用設定ソフトウェアの使い方	89
-	プリンタに接続する	89
-	プリンタの設定を変更する	90
管理者	者用項目	91
I	O Settings (I/O 設定)	91
F	Printer Settings (プリンタ設定)	92
-	プリンタのキャリブレーション	92
方法 1:0	C Series Administrator 設定ソフトウェアを使用してキャリブレーションを行う	. 93
方法 2 :t	セルフ テストを実行してキャリブレーションを行う(この取扱説明書の第 2 章を参照)	93
方法 3 :0	Cognitive プログラミング言語(CPL)を使ってキャリブレーションを行う	. 93
A	Advanced Printer Settings (詳細なプリンタ設定)	95
F	Fonts/Objects(フォントとオブジェクト)	95
F	Profile Management (プロファイル管理)	96
F	- Firmware Upgrade (ファームウェアの更新)	97
(	CPL Editor (Cognitive プログラム言語エディタ)	98
第5章:し	JSB-A ホスト	99
USB	フラッシュ ドライブを使ってファームウェアをロードする	99
USB-	A ホストを使ったファームウェアのロードは、次の手順で行います。	.100
第6章:>	ネットワーク印刷	101
固定刀	アドレスを割り当てる	.101
自動フ	アドレス割り当てを使用する	.102
ネット	フーク設定を検証する	.103
ネット	フークで使用するためにプリンタ ドライバを設定する	.104
ネット	フーク上でプリンタを共有する	.106
ネット	フーク サポート資料	107
第 7 章:柞	票準のラベルとタグを印刷する	108
ラベル	作成ソフトウェアを使用する	108
CPL	プログラミングを使用する	.108
サード	パーティ製ソフトウェアやプロプライエタリ ソフトウェアを使用する	110
Ν	Aicrosoft Word から印刷する	.110
(	Cognitive プリンタ用にソフトウェアを設定する	.110
Ę	ラベル サイズを設定する	112
	ラベルとバーコードを作成する	116
	ラベルを印刷する	.116
-	プロプライエタリ ソフトウェアから印刷する	117
第8章:	トラブルシューティング	118
問題を	を切り分ける	118
-	プリンタのセルフ テストを実行する	.118
石	潅認済みのラベル形式を印刷する	119
¥	新しいラベル形式を印刷する	.119
=	ラベル形式のヘッダ行を確認する	119
E	印刷できないラベル形式を部分的に「コメント アウト」してみる	.119
よくある	3問題	120
=	ラベルがスキップされる、もしくはプリンタから白紙のラベルが出てくる	.120

	READY ランプが赤く点灯する	
	プリンタ ドライバ	120
	イーサネット プリンタを設定する	120
	シリアル通信	121
	パラレル通信	121
	印刷が薄すぎる場合	
	一般的なトラブルシューティングのヒント	123
	装置および接続関係	
	診断ページやセルフ テスト ページを印刷する	
	プリントヘッドのクリーニング	
	紙詰まりが起こったら	
	紙詰まりを防ぐためのヒント	123
	白紙のラベルが出てきたら	
第	9 章:プリンタ仕様	
	C シリーズ技術的仕様情報	
	標準機能	
	CPL プログラム言語	
	オプション機能	
	印刷仕様	
	メディア仕様	
	メディア インデックス	
	リボン仕様	
	リボンごとのラベル ロール取り替え	
	フォント仕様	
	バーコード種類と仕様	129
	Cognitive プログラム言語 (CPL)	129
	通信仕様	
	国際環境コンプライアンス	
	国際規制コンプライアンス	
	環境仕様	
	物理仕様	
	ソフトウェア	
	予防保守	
	クリーニング	
	保証	
第	11 章:クリーニングと予防保守	
	クリーニング手順	
	プリントヘッド部分の取り外しと交換	
	プリントヘッド部の取り外し	
	プリントヘッド部の交換	
	プラテン部分の取り外しと交換	
	プラテン部の取り外し	
	プラテン部交換	
用語	語索引	

# 第1章:ご紹介

Cognitive Compact Industrial C シリーズ 感熱式ラベル プリンタをお買いあげいただき誠にありがとうございます。本製品は 半年間の保証、ミッドレンジのパフォーマンス、および顧客サービスを提供します。本製品は、非常にわずかなダウンタイムで、しかも最高品質での継続的なラベル印刷が可能です。Cognitive Solutions 社は、高パフォーマンスで信頼性できるユーザ経験価値の提供に力を注いでいます。この取扱説明書には、プリンタのインストール方法についての情報と、ユーザ サポートに関するすべての必要な情報が記載されています。

以下に記述する C シリーズに関しての文書は、すべてのプリンタに付属している Companion CD (付属 CD) に入って います。また、以下のアドレスからも入手可能です。

http://compactindustrial.com/cseries/documentation/documentation.html

Web サイト — C シリーズの最新ファームウェアや現在のバージョンのプリンタ ドライバは

http://www.compactindustrial.com もしくはhttp://www.compactindustrial.com/cseries/support/support.html からダウンロードできます。また、C シリーズの文書サポートについてもご覧いただけます(ダウンロードも可能です)。

FTP サポート – C シリーズもしくは他の Cognitive 製品についての製品サポート文書やソフトウェアは、以下の FTP サイトからも入手できます。

ftp://ftp.cognitive.com/pub/Products/

Quick Start Guide (クイック スタート ガイド) — 「Quick Start Guide」では、Cxi ・ Ci ハイレベル プリンタの設定情報をイラスト付きで説明します。内容には、熱転写モデルのリボンのロード、メディアのロードやソフトウェア、ドライバのインストール方法などの説明が含まれます。C シリーズ プリンタには、印刷された本書が1冊ずつ付属しています。本取扱説明書の第2章には、Cxi・Ciプリンタの設定についての詳細が記載されています。

**Programmer's Guide (プログラマーズ ガイド)** — 「Programmer's Guide」には、すべての Cognitive プリンタのプログラ ム方法についての情報が記載されています。Cxi · Ci プリンタに必要な最新ファームウェアのダウンロードや、リリースノー トの入手には、下記のサイトにアクセスしてください。

http://www.compactindustrial.com/cseries/support/support.html

**Ethernet Printer Information (イーサネット プリンタ 情報)** — 「Ethernet Printer Information」には、内部イーサネット プリント サーバの設定とトラブルシューティングについての情報が記載されています。「Ethernet Printer Information」は、「Programmer's Guide」に含まれています。

**プリンタ ドライバ (Microsoft Windows® 用のみ)**— C シリーズ プリンタに必要なプリンタ ドライバは、プリンタに付属の Companion CD に入っています。最新のドライバは、Cognitive のサイトや、Cognitive の Web サイト www.compactindustrial.com からも入手できます。ドライバの読み込みに関する詳細な方法は、本取扱説明書の第 3 章に記載されています。

Consumables Guide (消耗品ガイド) — すべての C シリーズ プリンタにおいて、プリントヘッドの完全保証を受けるに は、Cognitive が承認するメディアを使用する必要があります。本取扱説明書には、 すべての Cxi · Ci プリンタ モデ ル用の、ラベルやタグ、リボンなど、Cognitive が承認するメディアについての情報が、パーツ番号や詳細と共にリストアッ プされています。Cognitive は、あらゆる印刷需要に応えるために、カスタム メディアを提供します。消耗品ガイドには、 Cognitive のカスタム メディア オプションに関する詳細がすべて記載されています。Cognitive の承認メディアの詳細に ついては、+1.800.525.2785 までお問い合わせ下さい。消耗品ガイドには、Cxi · Ci の消耗部品やプリントヘッドが、 パーツ番号および種類ごとにリストアップされています。

**Printer Product Guide (プリンタ製品ガイド)** — Cxi ・ Ci プリンタ モデル情報の情報、更新用・標準注文のプリンタ オプション、プリンタ付属品や、すべての Cxi ・ Ci プリンタモデルに対する承認メディアについての情報が記載されていま す。

マーケティングおよびセールス サポート – 製品カタログ、プレゼンテーション、製品イメージなどのセールス サポートやその 他の情報については、Compact Industrial の Web サイト www.compactindustrial.com にアクセスしてください。ファイ ルは、さまざまな形式で提供されており、簡単にダウンロードできます。さらなるサポートについては、マーケティング部門 (電話:03-5391-7689) もしくはメールアドレス barcode@cjp-net.co.jp までご連絡ください。

**CJP サポート** — 技術的な CJP サポートについては、C シリーズ技術サポートチームのフリーダイヤル (888) 632.8292 または直接電話:03-5391-7689 までご連絡ください。もしくは、電子メールにて barcode@cjp-net.co.jp ま でご連絡ください。

その他の CJP サポートが必要な場合は、03-5391-7689 までご連絡ください。

# 第2章:はじめに

はじめに、プリンタの各部名称と機能についてご確認ください。

# プリンタ外部



#### 図 2-1.C シリーズ 上部前面

名称	用途
A – LCD コントロール パネル (Cxi の	設定オプション変更用の全メニューを表示するバックライト
み)	付きパネル
	(2 行: 16 文字表示)
B- POWER LED	電源のステータスを表示
	緑 — 電源ON
C-READY LED	プリンタのステータスを表示
	緑 - プリンタの準備完了
	赤 - プリンタ エラー、メディア ロールが空、もしくはバ
	ッチ モード処理中に操作を中断
D – ユーザ インターフェース メニ	ユーザ インターフェースの操作
ュー ボタン	
(Cxi のみ)	
E – FEED/Enter ボタン	印刷メディアを送る / ユーザ メニュー コマンドの入力
F – 前面ベゼル	プリンタ前面のカバー
G – 下部ケース	プリンタ側面のカバー
H- ケース ベース	プリンタ底部のカバー
<b>I</b> – ハイリフト プリントヘッド ラッ	押し上げてプリントヘッドをリリース
_ チ	
J–ON/OFF スイッチ	プリンタ電源の操作

K – キャストメタル製ユーザ インタ	ユーザ インターフェース ボタンを収容
ーフィース カバー	

 ーフェース カバー
 印刷メディアの保護

 L – ダスト カバー
 印刷メディアの保護

 M – ヒンジ付きメディア ウィンドウ
 メディアを見るための大型透明ウィンドウを収容

プリンタ内部



図 2-2.C シリーズ側面

名称	用途
A- 大型ロール スピンドル スロット	大型ロール メディアの固定
B – 標準ロール スピンドル スロット	標準ロール メディアの固定
C- キャストメタル製ユーザ インターフェース カ	ユーザ インターフェース ボタンを収容
バー	
D – プリントヘッド	印刷メカニズム
E – プリントヘッド ブラケット	プリントヘッドの固定
F- リボン駆動ギア	プリンタ内でリボンを送ります
C - キャストメタル製ユーザ インターフェース カ パー D - プリントヘッド E - プリントヘッド ブラケット F - リボン駆動ギア	ローザ インターフェース ボタンを収容 印刷メカニズム プリントヘッドの固定 プリンタ内でリボンを送ります

紙メディア ガイド バー



図 2-3.C シリーズ内部から見たメディア バー



図 2-4.C シリーズ上部後方から見たメディア ガイド

名称	用途
A- メディア ガイド (銀色のバー)	プリンタ内でラベルをガイド

# 接続ポートとパワー コネクタ



図 2-5.C シリーズ 接続口と電源(背面部分)

コネクタ	用途
A – ON/OFF スイッチ	プリンタ電源の操作
B – 電源コネクタ	電源ケーブルと接続
C – イーサネット コネクタ(RJ–45)	ネットワーク接続用 イーサネット通信ポート
D – USB–B デバイス ポート	USB 通信ポート
E-USB-A ホスト ポート	USB 通信ポート
F – シリアル/パラレル ポート	シリアル/パラレル データ通信ポート

## 巻き取りスピンドルと巻き取りクラッチ(ギア)



Figure 2-6. Take Up Spindle, Clutch, and Side view of Clutch Gears

#### 図 2-6. 巻き取りスピンドルとクラッチ。右は側面から見たクラッチ ギア

部品	詳細
Α	巻き取りスピンドル
В	巻き取りクラッチ

供給スピンドルと供給クラッチ



Figure 2-7. Supply Spindle and Clutch 図 2-7. 供給スピンドルとクラッチ

部品	詳細
Α	供給スピンドル
В	供給クラッチ

# プリントヘッド機構 (TPH、シールド、ブラケット、LED アレイ)



Figure 2-8. Printhead Assembly 図 2-8. プリントヘッド機構

プラテンとインデックス センサー



Figure 2-9. Platen Assembly and Index Sensor 図 2-9. プラテン機構とインデックス センサー

部品	詳細
Α	インデックス センサー
В	プラテン

## コントロール パネル ボタンと LCD の操作(Cxiのみ)

プリンタの電源を ON にすると、LCD に COGNITIVE CXI と表示されます。それから約 2 秒経過すると、 COGNITIVE と表示されます。これは、メニューが一番上のレベルにあることを示しています。

このメニュー レベルでは、LEFT ボタンを押すとプリンタの現在のステータスを、READY 状態、もしくは最後に発生したエ ラーを表示する形で示します。

メニューを使用するには、RIGHT ボタンを押して MAIN MENU を表示します。メニュー ツリー内の移動は、UP/DOWN ボタンと ENTER ボタンで行います。ENTER ボタンを押すと、メニューの項目を選択して次のレベルのメニューへ進みま す。メニューのどこからでも、LEFT ボタンを押して、前のメニュー レベルに戻ることや、選択を行わずにメニューから抜ける ことができます。LEFT ボタンを繰り返し押すと、メニューの一番上のレベルに戻ります。

キーパッド ボタン機能概要:



図 2-10. Cxi プリンタ ユーザ インターフェース メニュー ボタン

LEFT ボタン(B):LEFT ボタンを押すと、現在のプリンタのステータスが表示されます。メニュー内では、LEFT ボタンを 押すと、前のメニュー レベルに戻ります。

UP(A)/DOWN(C)ボタン:メニュー ツリー上で項目選択の上下移動をします。また、メニュー項目に数値を入れる場合には、数値を増減するボタンとしても使います。

**RIGHT ボタン (D)**:メニュー システムの使用を開始し、また項目によっては、メニュー中にカーソルを水平方向に動かす ボタンとして使います。

ENTER ボタン (E):メニュー モードでは、メニュー項目を選択して、次のレベルに進みます。また、メニュー項目内での 値の選択も ENTER ボタンで行います。この場合、LCD は VALUE HAS BEEN SET と確認メッセージを表示しま す。

メニューの一番上のレベルで、LCD 上に COGNITIVE と表示されているか、プリンタが準備可能になっている場合には、 このボタンは FORM FEED(用紙送り)として機能します。

プリンタがインデックス モードになっている場合、ENTER ボタンを押すごとに、ラベルが1枚送られます。このボタンを2 秒以上押し続けると、ボタンが離されるまでラベルが送り続けられます。インデックスが無効になっている場合は、ENTER ボタンが押された時にメディアが送られます。

# LCD メニュー構造

MAIN MEN	IU (メイン メニュー)					
	USER MENU (ユーサ	<b>「 メニ</b> ュー)				
		LCD				
		Contrast	Contract 0	0		
		(LCD	Contrast 0 ··· 8			
		コントラスト)				
		Backlight	ON もしくは OFF			
		Control				
		(バックライト				
		操作)				
		Beeper				
		Volume		•		
		(ビープ音	volume 0 ···	3		
		音量)				
		Set Date		 ۱/۲۲۱		
		and Time	Time (HH·MM	(22.1		
		(日時設定)		1.00/		
	SETUP MENU (設定	ミメニュー)				
		COMM Menu (j	通信用 メニュー	)	ſ	
			Serial	BAUD	1200, 2400, 4800, 9600,	
			(シリアル)	(ボー)	19200, 38400, 57600,	
					115200	
				PARITY	Even/Odd/None	
				(パリティ)	(偶数/奇数/なし)	
				DATA Bits	7 もしくは 8	
				( デーダ ビット)		
				(ストップ ビット)	1 もしくは 2	
			イーサネット	DHCP	ON もしくは OFF	
				Set Static IP		
				(固定 IP 設定)	^^^.^^.	
				Set Subnet	xxx xxx xxx xxx	
				(サブネット設定)		
				Set Gateway (ゲートウェイ記中)	xxx.xxx.xxx.xxx	
		Transfor Made	Direct Thomas	() ̄トンエ1改た)  (蔵執書)± //+・	 [harmal Transfor /執起空	
		(印刷方式)	」 式)		merman ransier (	
		Speed (速度)	High (高速)/Normal (通常) / Low (低速)			
		DPI Select (DPI 選択)	200dpi	200 もしくは 100 d	pi から選択	
			300dpi	300 もしくは 150 d	piから選択	
		Index (インデックス)	Bar (線)、Gap	o (ギャップ)、Notch (ノ	ッチ)	

	Width (幅)	16 … 425	UP / DOWN キーを素早く押すと、1 ずつ増 加。押し続けると 10 ずつ増加。
	Top Of Form Adjust (TOF 調整)	0 2000	UP / DOWN キーを素早く押すと、1 ずつ増 加。押し続けると 10 ずつ増加。
	Darkness (印刷濃度)	-200 ··· 813	UP / DOWN キーを素早く押すと、1 ずつ増 加。押し続けると 10 ずつ増加。
	Feedback (フィードバック)	ON もしくは C	DFF
	Report Level (レポート レベ ル)	0 = None (なし	)、1 = Serial (シリアル)、2 = Label (ラベル)
	Timeout (タイムアウト)	0 65535	UP / DOWN キーを素早く押すと、1 ずつ増加。押し続けると 10 ずつ増加。
CALIBRATION MENU (キャリブレーション メニュー)	Calibration Mer (キャリブレーション 始しますか?)	nu Start? ハメニューを開	Based on Bar, Gap or Notch index setting (線、ギャップもしくはノッチ インデックス設定に基 づく)
TEST MENU (テスト メニュー)	Label or Objects (ラベルもしくはオブジェクト)		オブジェクト)
OPTIONS MENU (オプション メニ ュー)	External 5 volts (外部 5 ボルト	s ~)	ON もしくは OFF
SETTINGS MENU (設定メニュー)			
	Save Settings (保存設定)		Yes (はい)もしくは No (いいえ)
	Read Settings (読み込み設定)		Yes (はい)もしくは No (いいえ)
	Factory Default (工場出荷設定)	ts )	Yes (はい)もしくは No (いいえ)
CUSTOMER SUPPORT (カスタマー サポート)	電話番号: 1-800-525-2785 Web サイト: COGNITIVE.COM		
RETURN (戻る)	Return to Main Menu (メイン メニューへ戻る)		

#### Cxi · Ci プリンタの設定

C シリーズ プリンタの設定はとても簡単に行えます。この章では、通信用ハードウェアの必要条件、プリンタ操作、熱転 写リボンのロード、印刷メディアのロードについて説明します。また、プリンタのセルフ テストについても記載されています。 感電事故や C シリーズ プリンタの故障を避けるために、この取扱説明書に記載されている順番に従ってすべての作業 を行うようにしてください。

通信用ハードウェア必要条件

#### • 通信方法と必要なケーブル

- o シリアル RS-232 (専用ケーブルが必要です。第 10 章を参照してください)
- o パラレル 単方向パラレル インターフェース (専用ケーブルが必要です。第 10 章を参照してください)
- o USB-A ホスト インターフェース USB ケーブル、大容量記憶装置、ヒューマン インターフェース デバイス o USB-B 2.0 デバイス インターフェース – USB ケーブル
- o イーサネット 10/100 (オプション) 通常の 10Base-T インターフェース ケーブル

プリンタを箱から出す



Figure 2-11. Packaging Diagram

図 2-11. 梱包図

付属品箱:

- 1. 説明書
- 2. 付属 CD
- 3. サンプル メディア
- 4. スピンドル
- 5. USB ケーブル

プリンタ本体

電源アダプタ

電源ケーブル

操作部分、インジケータ、コネクタ

C シリーズ プリンタの操作部分とインジケータは、本体の前面パネルと右側に設置されています。Cxi プリンタは、ユーザ インターフェース部分に LCD 画面も備えています。



Figure 2-12. C Series Printer Controls and Indicators

义	2-12. C	; シリーズ	プリンタ	操作部分とインジケー	5
---	---------	--------	------	------------	---

名称	主な機能	用途
A - POWER ランプ	電源のステータスを表示	ON - プリンタが電源 ON で印刷準備完了
		OFF - 電源 OFF
B - READY インジケータ	プリンタのステータスを表示	緑 - プリンタの準備完了
		赤 ー プリンタ エラー、メディア ロールが空、もしくはバ
		ッチ モード処理中に操作を中断
		OFF - 電源 OFF
C – FEED ボタン	印刷メディアを送る	押すとメディアを送る
		プリンタの電源投入時に押し続けるとセルフ テストを実
		行して現在の設定を印刷
D – ON/OFF スイッチ	プリンタ電源の操作	プリンタの電源を ON/OFF する

プリンタにデータケーブルを接続する:

以下のデータ ケーブルのうちどれか1つを、C シリーズ プリンタの背面にある、対応するコネクタに接続します。 ・ イーサネット ケーブル

- USB ケーブル (USB-A、USB-B のどちらでも使用可能)
- ・ Cognitive 専用パラレル ケーブル
- ・ Cognitive 専用シリアルケーブルもしくはシリアル アダプタ ケーブル



Figure 2-13. (Back View) Connections and Power

#### 図 2-13.(背面) 接続口と電源スイッチ

コネクタ	用途
A – ON/OFF スイッチ	プリンタ電源の操作
B - 電源コネクタ	電源ケーブルと接続
C – イーサネット コネクタ(RJ-45)	ネットワーク接続用 イーサネット通信ポート
D – USB–B デバイス ポート	USB 通信ポート
E – USB-A ホスト ポート	USB 通信ポート
F – シリアル/パラレル ポート	シリアル/パラレル データ通信ポート

注意:パラレルおよびシリアル接続には専用ケーブルが必要です。通常のパラレル ケーブルやシリアル ケ ーブルでは動作しません。すべての C シリーズ プリンタに使用できる Cognitive 専用のシリアル/パラレ ル ケーブルの注文方法については、本取扱説明書の第 10 章、Cognitive Web サイトの「Product Guide」、もしくは付属 CD 上の「Product Guide」を参照してください。 すべての C シリーズ プリンタには、通常の USB ケーブルが 1 本付属しています。付属の USB ケーブルは付属品箱 に入っています。

#### USB-A ホスト 接続性

C シリーズ プリンタは、ハブ、USB キーボード、USB キーボード ウェッジ スキャナ、USB フラッシュ ドライブをサポートしています。

これらの装置を使って、プリンタにデータを直接入力できます。もっとも一般的な使われ方は、CPL スクリプト言語との組み合わせです。たとえば、メニューと保存されたフォーマットでのラベルの作成です。

USB フラッシュ ドライブは、プリンタのファームウェアを更新するのに使用できます。この詳細については、第 5 章「USB フラッシュ ドライブを使ってファームウェアをロードする」の項を参照してください。

## プリンタに電源を接続する

次に、C シリーズ プリンタに電源を供給します。プリンタ付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。保証外の電源アダプタを使用すると危険です。また、プリンタの保証も無効になります。

重要:プリンタに安全に電源を接続するためには、次の手順を守ってください。

1) 付属の電源コードを、電源アダプタに接続します。



Figure 2-14. Connecting the Power Cordinto the Power Supply

図 2-14. 電源コードを電源アダプタに接続する

2) 電源アダプタのコードを、C シリーズ プリンタ背面にある電源コネクタに接続します。下の図 2-15 の B に示すよう に、電源アダプタのコードの先の平たくなっている部分には矢印が付いています。こちら側が上になります。また、同じ図 2-15 の A に示すように刻み目も目印として付いています。この刻み目が上になるようにして、C シリーズの電源コネク タに挿入します。



Figure 2-15. Connecting the Power Supply to the Printer

図 2-15. プリンタに電源アダプタを接続する

3) 電源コードを、壁のコンセントや電源タップなどに注意深く差し込んで電源を接続します。

NOTE:電源アダプタが電源に接続されると、電源アダプタ上の緑の LED が点灯します。



Figure 2-16. The Green Power Light on the Power Supply

図 2-16. 電源アダプタ上で点灯する緑の LED

#### プリンタ電源投入テスト

電源アダプタのインジケータは、緑に点灯することで電力の供給を示します。次に、プリンタが電力を受け取っているかどう かを検証します。

1) POWER スイッチ (下の図 2-17 の D)を押して、ON 状態にします。

注意:ユーザ インターフェース カバー上の POWER ランプが緑になれば、本体に電力が供給されています。 READY ランプは、最初は赤ですが、プリンタの印刷準備が完了すれば赤からオレンジ、そして緑に変わります。



Figure 2-17: Powering ON the C Series Printer

义	2-17.	С	シリーズ	プリンタの電源を	ON	にす	3

名称	主な機能	用途
A – POWER ラン プ	電源のステータスを表示	ON - プリンタが電源 ON で印刷準備完了
		OFF - 電源 OFF
B - READY イン ジケータ	プリンタのステータスを表 示	緑 - プリンタの準備完了
		赤 ー プリンタ エラー、メディア ロールが空、もしくはバッチ モード 処理中に操作を中断。
		OFF - 電源 OFF
C - FEED ボタン	印刷メディアを送る	押すとメディアを送る プリンタの電源投入時に押し続けるとセルフ テストを実行して現在 の設定を印刷
D – ON/OFF ス イッチ	プリンタ電源の操作	プリンタの電源を ON/OFF する

**注意**:(Cxi プリンタのみ) LCD は、PRESS RIGHT ARROW FOR MENU (メニューの表示には右矢印を押す) と 短い間表示します。その後、約 1 秒間 COGNITIVE CXI と表示します。 プリンタの印刷準備が完了すると、 LCD には COGNITIVE と表示されます。(下の図 2-18 を参照してください)



Figure 2-18: CXI Printer LCD Display when Printer is Powered ON

図 2-18. 電源が ON になった際の Cxi プリンタの LCD 表示

2) 電源を OFF にするには、POWER スイッチを押します。次の手順に進む前に、POWER ランプと READY ランプが 消えていることを確認してください。POWER スイッチの位置については、本取扱説明書の電源投入テストに関する記述 の手順 1) に記載されている図 2-12 を参照してください。

注意:先に進む前に、プリンタの電源を OFF にしてください。

#### 熱転写リボンのロード(熱転写式プリンタのみ)

C シリーズ プリンタを熱転写モードで使用して印刷を行うには、本体にリボンを適切にロードしなければなりません。この 項では、熱転写リボンをプリンタにロードする方法を、順を追って説明します。すべての熱転写式の C シリーズのプリント ヘッド機構の側面には、次の図 2-19 に示すようなリボン ロード ラベルが付いています。



図 2-19. リボン ロード ラベル

リボンの仕様と詳細については、付属 CD 上の「Consumables Guide (消耗品ガイド)」もしくは下記アドレスの Cognitive 社 Web サイトを参照してください。 http://www.compactindustrial.com/cseries/support/support.html

1) 上部のヒンジ付きダスト カバーを持ち上げて開きます。



図 2-20. ダスト カバーを開く

2) テスト サンプルをプリンタ内部から取り出し、将来必要になる時のために、C シリーズの保証書や説明書などと一緒 に保管します。



図 2-21. プリンタからテスト サンプルを取り出す

3) プリンタ付属のサンプル リボンをプリンタ前面に置き、ロードする準備をします。下の図 2-22 に示すように、リボ ンの巻きの太い方がプリンタ側に向き、細い巻き取りロールの方がプリンタと反対側を向くように置きます。リボンをロ ードできるように、テープをそっと剥がします。



図 2-22. リボンからテープを剥がす

4) リボンから剥がしたテープは捨ててしまいます。そして、下の図 2-23 に示すように、先端部分で文字が下になるよう にして、リボンを広げます。広げる際に、リボンが転がっていかないように気を付けてください。

Cognitive という文字が見える側です Cognitive という文字は下を向いている側にあります



Figure 2-23. Ribbon Layout Before Loading Into the Printer 図 2-23 プリンタにロードする前のリボンの配置

5) プリンタにリボンをロードするために、プリントヘッド機構のラッチを外します。ラッチを外すには、両手で黒いラッチ部分を 持って引っ張ります。プリントヘッド機構の取り外しは、下の図を参考にしてください。



図 2-24. プリントヘッド機構のラッチを外す

6) ラッチを外したら、プリントヘッド機構を完全に持ち上げます。下の図を参考にしてください。



図 2-25. プリントヘッド機構を完全に持ち上げる

**クリーニングの際には**:プリントヘッド、プリントヘッドシールド、センサー、プラテンをクリーニングするには、このプリントヘッド機構を持ち上げた状態が最適です。

Cognitive が承認するクリーニング用品についての詳細は、Cognitive の Web サイト、もしくは付属 CD 上「Consumables Guide (消耗品ガイド)」を参照してください。

7) 次に、リボン供給ロールを挿入します。図 2-26 に示すように、Cognitive という文字が先端部分に見えている状態のリボン供給ロールを、片手で持ち上げます。リボン供給ロールの端をよく見て、ロール部分に入っているノッチを確認します。この 2 つのノッチで、プリンタへの取り付けを行います。図 2-27 を参照すると、ノッチの役割がよくわかります。



図 2-26. リボン供給コアのノッチ



図 2-27. リボン供給コアのノッチと供給スピンドルのノッチを合わせます。

8) リボンをその位置に保ったまま、緑の供給スピンドルをゆっくり引いて、リボン供給ロールをはめ込みます。



図 2-28. リボン供給スピンドルを引き出す

9) 図 2-29 に示すように、リボン供給ロールを所定の位置にはめ込みます。リボン供給ロールを、プリンタの供給スピン ドルのノッチと合わせて、リボン供給ロールを固定してください。



図 2-29. 供給ロール コアのノッチと、リボン スピンドルのノッチを合わせます。

10) リボンがしっかりと固定されたら、供給クラッチを抑えたままで緑の供給スピンドルを静かに押し、リボンが適切な位置に来るまで時計回りに回します。



Figure 2-30. Supply spindle Rotation to Secure Supply Roll In Place 図 2-30. 供給スピンドルを回して供給ロールを固定する

11) リボン供給ロールを取り付けたら、片手でユーザ インターフェース カバーを支え、もう一方の手でプリントヘッド機構 を静かに下ろします。この時、プリントヘッド機構のラッチをかけないように注意します。図 2-31 を参考にしてください。

ラッチをかけないようにします



図 2-31. プリントヘッド機構を、ユーザ インターフェースとは離して、ラッチしないようにしながら引き下げます。

注意:プリントヘッド機構のラッチがかかると、カチリと音がします。間違ってプリントヘッド機構をラッチしてしまった場合は、図 2-24 に示すように、黒いプリントヘッド ラッチを押し上げてプリントヘッド機構を外します。

12)次に、リボン巻き取りを取り付けます。リボン巻き取りコアの端をよく見て、リボンのコア部分に入っているノッチを確認 します。この 2 つのノッチで、プリンタへの取り付けを行います。図 2-32 を参照すると、ノッチの役割がよくわかります。 下の図のように、リボン巻き取りロールを持ち上げます。



Figure 2-32. Take up Roll Notches and Loading the Take Up Roll 図 2-32. 巻き取りロールのノッチと、巻き取りロールの取り付け

13)緑の巻き取りスピンドルをゆっくり引いて、リボン巻き取りロールを所定の位置にはめ込みます。リボン巻き取りコアの ノッチを、プリンタの巻き取りスピンドルのノッチと合わせて、巻き取りロールを固定してください。



図 2-33. 巻き取りスピンドルを引き出して、巻き取りロールをはめ込みむ
14) リボン巻き取りロールを、図 2-34 に示すように所定の位置に取り付けます。リボンが固定されたら、緑の巻き取りス ピンドルをゆっくりと押して時計回りに回して、リボン巻き取りコアとプリンタのノッチがかみ合うようにします。



図 2-34. リボン巻き取りコアを巻き取りスピンドルノッチに固定する

15) リボン巻き取りコアを取り付けたら、巻き取りスピンドルを時計回りに回し、リボンの先端部分を巻き取りコアに巻き 付けます。図 2-35 に示すように、リボンの黒い部分が巻き取りコア上に出てくるまで、緑の巻き取りスピンドルを時計回 りに回します。



図 2-35. リボンを巻き取りコアに巻き付ける

16) ユーザ インターフェースをゆっくりと下ろしますが、この時、プリンタ本体に**ラッチしてはいけません**。図 2-36 を参考に してください。

ユーザ インターフェース を下ろしますが、 ラッチをかけないようにします



Figure 2-36. Lowering the User Interface without Latching the Mechanism

図 2-36. ラッチしないようにしながら、ユーザ インターフェースを下ろす

#### メディアのロード

C シリーズ プリンタにはすべて、メディアのロード手順を書いたラベルがダスト カバーの裏に付いています。

プリントヘッドの寿命を伸ばすために、Cognitive は、C シリーズ プリンタ モデルすべてにおいて、Cognitive 承認メ ディアの使用をお勧めします。The Cognitive Solutions Inc. のプリントヘッド保証は、Cognitive 承認メディアの使 用が必要条件です。Cognitive 承認メディアについての詳細は、お近くの販売店もしくは Cognitive Solutions Customer Service (カスタマー サービス) にお問い合わせください。電話番号は、+1.303.273.1400 (米国)、もしく は +1.800.525.2785 (フリーダイヤル) です。

1) 本体上部のダスト カバーを持ち上げます (熱転写式プリンタでは、リボンをロードする際に、この手順を済ませています)。



図 2-37. ダスト カバー を持ち上げる

2) 製造時のテスト サンプルをプリンタ内部から取り外し、将来必要になる時のために、C シリーズの説明書や説明書 などと一緒に保管します (熱転写式プリンタでは、リボンをロードする際に、この手順を済ませています)。



図 2-38. プリンタから製造時のテスト サンプルを取り出す

3) Cognitive 承認サンプル メディア ロールにスピンドルを差し込みます (内巻きと外巻きのメディアについては、下の図を参照してください)。



図 2-39a. Cognitive 承認の内巻きメディアにスピンドルを差し込む



図 2-39b.Cognitive 承認の外巻きメディアにスピンドルを差し込む

注意:Cognitive 承認メディアについての詳細は、お近くの販売店もしくは Cognitive Solutions Customer Service (カスタマー サービス) にお問い合わせください。電話番号は、+1.303.273.1400 (米 国)、もしくは +1.800.525.2785 (フリーダイヤル) です。

「Consumable Guide (消耗品ガイド)」および「Product Guide (製品ガイド)」は、下記の Web サイトで 入手できます。また付属 CD にも入っています。

HTTP://WWW.COMPACTINDUSTRIAL.COM/CSERIES/DOCUMENTATION/DOCUMENTATION. HTML

4) メディアを実際にロードする前に、一旦メディア ガイドの操作について目を通してください。印刷中にメディアを適切に 調整できるように、ガイドはバネ仕掛けになっています。 右側のメディア ガイドには、図 2-40 に示すように、ガイドをど の位置でもロックできる、緑のロック用タブが付いています。 このタブは、同じ幅のメディアを頻繁に使用する場合に便利 です。 ガイドをメディアの幅にセットすると、その場所でロックすることができるため、次にメディアをセットするのが簡単にな ります。



Figure 2-40. Media Guide Locking Tab 図 2-40. メディア ガイド ロック用タブ

5) 最初にメディア ガイドを適切に設定するには、どちらかのガイドをプリンタの外側に向かって押してみます。 ガイドが動 かない場合は、緑のロックを、まっすぐな状態で止まるまで、少しだけ持ち上げます。 図 2-41 に示すように、メディア ガ イドをプリンタの外側に向けて移動します。



図 2-41. メディア ガイドを外側に広げる

注意:ロックは、強く引っ張りすぎると外れてしまいます。ロックが外れた場合は、メディア ガイドに差し込み直してください。

6) プリントヘッド機構の後ろ側にあるメディア ガイド バーの場所を確認します。下の図 2-42 で、矢印で示して いる箇所です。位置ズレを防ぐために、メディアはメディア ガイド バーの下に位置していなければなりません。



図 2-42. C シリーズ上部後方から見たメディア ガイド

名称	用途
A- メディア ガイド (銀色のバー)	プリンタ内でラベルをガイド

7) ラベルを数枚引き出します。図 2-43 に示すように、メディアを、印刷面を上にしてプリンタにセットします。



図 2-43a. 内巻きメディアを、印刷面を必ず上にしてセット



図 2-43b.<u>外巻き</u>メディアを、印刷面を必ず上にしてセット

8) 図 2-44 に示すように、メディアをメディア ガイド バーの下側に通します。



図 2-44. メディアがメディア ガイド バーの下に来るようにする

9) 2 つのメディア ガイドの間にメディアを下ろします。メディアは、図 2-45 に示すように位置させます。ガイドがロックされている場合は、図のようにスロット内でスピンドルを完全に下げる前にロックを解除しておき、メディア ロールの両側でバネを利用して力を加えられるようにします。



図 2-45. メディア ロールを下ろして、下部のメディア ガイド スロットに入れる

10) ガイドがロールの両側を抑えたら、図 2-46 に示すように、ロールをスロット内に押し下げます。これにより、メディアガイドが適切な位置にロックされます。メディアは図のようになっているはずです。



図 2-46. ロールの右側を押し下げて、メディア ガイドをロックします。

11) 図 2-47 に示すように、プリントヘッド機構を持ち上げます。



図 2-47. プリントヘッド機構を持ち上げる

12) メディアは、図 2-48 に示すように見えているはずです。



図 2-48. メディア ガイドの下にロードされているメディアを正面から見た状態

13) プリントヘッド機構の中から、メディアを数インチほど、図 2-49 に示すように駆動プラテンよりも、さらに前に引き出します。次に進む前に、メディアがプラテン上で中央に位置しているようにしてください。



図 2-49. メディアを数インチ引き出し、プラテン上で中央に置く

14) メディアを数インチ前に引き出したら、図 2-50 に示すように、プリントヘッド機構をラッチします。



図 2-50. プリントヘッド機構をラッチする

15) メディアが普通のサイズならば、印刷中はダスト カバーを閉じて蓋をしておきます。



図 2-51. ダスト カバーを閉じた状態

大型ロール OD メディアをロードする

図 2-52 の矢印で示される、プリンタの背面にある 2 本のネジの位置を確認します。 サイズの合うプライス ドライバで ネジを外します。



図 2-52. 矢印部分が背面カバーのネジ

2) 背面カバーを開いて、図 2-53 に示す状態にします。



Figure 2-53. Open Rear Door as Shown 図 2-53. このように背面カバーを開く

3) 図 2-54 に示すように、メディア カバーを持ち上げます。

上部メディア カバー 中間メディア カバー



Figure 2-54. Open Media Covers

図 2-54. メディア カバーを開く

4) 初めてメディアをロードする場合は、製造時のテスト サンプルを取り除き、一旦メディア ガイドの操作方法に目を通 してください。印刷中にメディアを適切に調整できるように、ガイドはバネ仕掛けになっています。右側のメディア ガイドに は、図 2-55 に示すように、ガイドをどの位置でもロックできる、緑のロック用タブが付いています。このタブは、同じ幅の メディアを頻繁に使用する場合に便利です。ガイドをメディアの幅にセットすると、その場所でロックすることができるため、 次にメディアをセットするのが簡単になります。



Figure 2-55. Media Guide Locking Tab 図 2-55. メディア ガイド ロック用タブ

5) 最初にメディア ガイドを適切に設定するには、どちらかのガイドをプリンタの外側に向かって押してみます。 ガイドが動 かない場合は、緑のロック用タブを、まっすぐな状態で止まるまで、少しだけ持ち上げます。 図 2-56 に示すように、メデ ィア ガイドをプリンタの外側に向けて移動します。



図 2-56. メディア ガイドを開く

**注意**:ロックは、強く引っ張りすぎると外れてしまいます。ロックが外れた場合は、メディア ガイドに差し込み直してください。

6) メディア ガイド バーの位置を確認します。



図 2-57.C シリーズ上部後方から見たメディア ガイド



7) ロールをプリンタ内に入れる前に、メディアを、印刷面を上にして、図 2-58 に示すようにメディア ガイド バーの下に 通します。



図 2-58. メディアをメディア ガイド バーの下にロードする

8) ロック用タブがロック状態になっている場合は、ロックを解除します。その後、スピンドルをメディア ロールのコアに通して、 図 2-59 と 図 2-60 に示すように、印刷面を上にしてプリンタ内に配置します。

メディア スピンドル 大型メディア ロール用スピンドル受け



Figure 2-59. Loading Large Media Roll, Print Side Up 図 2-59. 印刷面を上にして大型メディア ロールをロードする



Figure 2-60. Large Media Roll in Position 図 2-60. 正しく取り付けられた大型メディア ロール

9) 上部カバーを閉じ、ダスト カバーを大型メディア ロールの上に乗せます。



図 2-61. 上部カバーを閉じた状態

#### セルフ テストを実行する

セルフ テストは、プリンタの全体的な操作性をチェックして、現在の設定をリストアップします。この項に記載されている図 と手順を参照して、プリンタのセルフ テストを実行してください。



Figure 2-62. Performing the Printer Self Test 図 2-62. プリンタのセルフ テストを実行する

重要!プリンタにメディアのロードと AC 電源への接続がされており、電源が ON になっていることを確認してください。

1) FEED ボタンを押して、そのまま押し続けます。

2) FEED ボタンを押したまま、プリンタの電源を ON にします。

3) セルフ テストによる印刷が始まったら、FEED ボタンを離します。

4) 通常の印刷動作に戻すには、プリンタの電源を一度 OFF にして、電源を入れ直します。

重要!セルフ テストを実行すると、プリンタが 16 進ダンプ モードになるため、電源を入れ直すまでは通常の印刷作業を行えません(電源を一度 OFF にしてから、再度 ON にしてください)。

セルフ テストの出力結果は、次の表のようになっています。

設定	詳細	出力例 (実際の出力結果は設定に よって異なります)
FW	ファームウェアのバージョンとデート	FW:195-170-120 V1.20
S/N	プリンタのシリアル番号	S/N: P012345678
RAM, FLASH	RAM および FLASH メモリのサイズ	RAM=16MB, FLASH=8MB
Inches Printed	印刷した総インチ数	Inches Printed: 2911
Printer Settings		
(プリンタ設定)		
Aux.Power	シリアル ポートからの DC5V 出力の	Aux.Power:OFF
	有無	
Buffer Reset	バッファのリセット タイマーの有効/無	Buffer Reset (1/10sec): 65535
(1/10sec)	効	
Comm	通信ポートの設定値(ボー、パリテ	Comm:9600,N,8,1,OFF
	ィ、データ ビット、ストップ ビット)	
Darkness	プリンタの印刷濃度設定。最初の数	Darkness: 0 (0)
	字は工場出荷値です(変更不可)。	
	2 番目の数字が、ユーザが設定可	
	能な変数です。	
Energy Offset	エネルギー密度の調整	Energy Offset: 0 (0)
Feed Speed	FEED ボタンを押した時にメディアが	Feed Speed :NORMAL
	供給される速度	
Index Enabled	現在のインデックス状態。有効か無	Index Enabled
	効(インデックスなし)のどちらかで	
	す。 	
Feed Type	現在のインデックスモード。GAP、	Feed Type:GAP
	BAR、Notch のいずれか。	
DTBAR	感熱式印刷モードの時の、黒線イン	DTBAR:R=56 T=13 G=0
	テックスのためのインテックス センサー	
TTBAR	熱転与式印刷モードの時の、黒線イ	TTBAR:R=50 T=15 G=0
	ンテックスのためのインテックス センサ	
57045		
DIGAP	感熱式印刷モートの時の、キャック	DIGAP:R=1 I=16 G=0
	インテックスのためのインテックス セン	
TTOAD		TTO AD D-1 T-40 0-0
TIGAP	烈転与 スロ 刷モートの時の、キャック	11GAP:R=1 1=40 G=0
	イノナックスのためのイノナックス セノ	
DTNOTOLI		
DINOICH	恣惑式印刷モートの時の、ノッテ イ ンデックスのためのインデックス センサ	DTNOTCH:R-20 1-5 G-0
	ショックスのにののインデックス ピノリ 一設定	
ТТИОТСН	又た 教転写式印刷モードの時の しいチ	

設定	詳細	出力例 (実際の出力結果は設定に よって異なります)
No Media (inches)	プリンタを再キャリブレーションするか、	No Media (inches): 1
	READY エラーが発生してランプが赤	
	く点灯した際に、ラベルが移動する距	
	離(単位:インチ)。(ギャップ インデッ	
	クス モードのみ)	
Pitch (dots)	1 インチあたりのドット数で表される印 刷密度	Pitch (dots): 200
Present Label	ON の場合、プリンタは各ラベルを印	Present Label:ON
	刷するごとに、次に定義する距離だ	
	け、メディアを前方向もしくは逆方向	
	に送ります。	
Advance	Present Label が ON の場合、ラベ	Advance: 15
	ルを前方向に送る距離(単位:	
	1/100 インチ)。	
Reverse	Present Label が ON の場合、ラベ	Reverse: 20
	ルを逆方向に送る距離(単位:	
	1/100 インチ)。	
Print Mode	DT は感熱式印刷モード、TT は熱	Print Mode:DT (DT)
	転与式印刷モードを示します。	
Print Speed	現在の印刷速度設定を表示しま	Print Speed:HIGHSPEED
Report Level	フリンタか回復可能なエラーをレホー	Report Level: 2
Shift left:(1/100)	画像を左にすらす距離(単位:	Shift left: (1/100) inches): 0
inches)	1/100 1 ジナ)	
lext Buffer:		
	ニキュト バッコックサイブ	0:05E0E
Size		Size:05535
User Feedback	VARIABLE USER_FEEDBACK の	User Feedback:0FF
Width	テノオルトのフヘル幅の近似値(単	Width:425 (864 dots)
	位:1/100 インナ)。	

# 第3章:ソフトウェアのインストール

すべての C シリーズ モデルでは、2 種類の方法で、必要なソフトウェアをインストールできます。

方法 A : 付属 CD を使用してソフトウェアをインストールする

付属 CD をコンピュータに挿入すると、C シリーズ プリンタに必要なソフトウェアを適切にインストールするための、すべての手順が自動的に開始されます。インストールが完了したら、本取扱説明書の第 4 章に進んでください。

方法 B:Cognitive の FTP サイトを使用してソフトウェアをインストールする

1) 最初に、Microsoft .NET Framework ソフトウェアをインストールします。新しい C Series Administrator 管理者 用設定ソフトウェアと C Clean ユーティリティ ソフトウェアは、この Microsoft .NET Framework ソフトウェア上で動作し ます。

2) 以前に Cognitive プリンタ ドライバをインストールしたことがある場合、C Clean ユーティリティをインストールして実 行し、古いドライバを削除します。Cognitive ドライバをシステムにインストールしたことがない場合、この手順は必要あり ません。

3) プリンタのドライバ ソフトウェアをインストールします。

4) 管理者用設定ソフトウェアをインストールします。

5) Windows 2000 および Windows XP オペレーティング システム用の、ラベル作成ソフトウェアをインストールします。

方法 B ステップ 1 : Microsoft .NET Framework ソフトウェアをインストールする

新しい C Series Administrator 管理者用設定ソフトウェアは、この .NET Framework 上で動作します。

.NET Framework 1.1 を入手する

方法 1 もしくは方法 2 のどちらかを選んで、.NET Framework をコンピュータにインストールします。

方法 1 : Cognitive の FTP サイトから、.NET Framework を入手する。

 ブラウザ ソフトウェアで、以下のアドレスをタイプして ENTER を押します。 ftp://ftp.cognitive.com/Pub/Products/Software
FTP サイトのディレクトリ内容が表示されます。



2) DotNetV1\_1 フォルダをクリックします。DotNetV1\_1 フォルダの中身が表示されます。

3)フォルダの中身を選択します。

4) Save ボタンをクリックします。選択したフォルダに、ファイルが保存されます。

方法 2 : Microsoft の Web サイトから、.NET Framework を入手する。

1) ブラウザ ソフトウェアで、以下のアドレスをタイプして ENTER を押します。 http://www.microsoft.com/downloads

2).NET Framework Version 1.1 再頒布可能パッケージを、コンピュータ上のテンポラリフォルダにダウンロードします。

3) また、.NET Framework Version 1.1 Service Pack 1 も、コンピュータ上のテンポラリ フォルダにダウンロードします。

.NET Framework Version 1.1 環境をインストールする

- 1) 前のページの「.NET Framework 1.1 を入手する」の最後でファイルを保存したテンポラリ フォルダを開きます。
- 2) dotnetfx.exe ファイルをダブルクリックします。最初の設定画面が表示されます。



3) Yes をクリックしてインストールを開始します。プログラムが情報を収集している間は、下の画面が表示されます。

MICTOSOFT . NET FIRMEWORK 1.1	
Please wait while Windows configures M 1.1	icrosoft .NET Framework
Gathering equired information	

4) ソフトウェアのインストールが始まります。

.NET Framework Version 1.1 の Service Pack アップデートをインストールする

1) 前のページでファイルを保存したテンポラリ フォルダを開きます。

2) NDP1.1sp1-KB867460-X86.exe ファイルをダブルクリックします。License Agreement (使用許諾契約) 画面が表示されます。



3) I accept ボタンをクリックします。プログラムがインストールを継続している間は、下の画面が表示されます。



4) 次に、インストール完了の画面が表示されます。



5) OK ボタンをクリックします。

## ステップ 2 : C Clean USB ユーティリティのインストールと実行

C Clean ユーティリティは、以前にインストールされた Cognitive プリンタ ドライバのインストール コンポーネントや、 Windows 上の設定データを削除するためのものです。コンピュータに、以前に Cognitive のプリンタ ドライバをインスト ールしたことがなければ、ステップ 3 へ進んでください。インストールしたことがあるかどうかわからない場合は、ステップ 2 へ進んで、C Clean のインストールと実行を行い、古い Cognitive ドライバやインストールされているファイルを削除する ようにしてください。

C Clean を入手する

 ブラウザ ソフトウェアで、以下のアドレスをタイプして ENTER を押します。 ftp://ftp.cognitive.com/Pub/Products/Software
FTP サイトのディレクトリ内容が表示されます。



2) Maintenance Utilities フォルダをクリックします。Maintenance Utilities フォルダの中身が表示されます。

C FTP directory @ub/Produc	ts Battware/W e.com/Pub/Product raduz	Intension Mitter Gi * 面	Utilities/ at ftp   www.sectore   @ * [_2 Pag	с
FTP directory /Pub/P at ftp.cognitive.co To view this FTP site in Wine Site in Windows Explorer.	roducts/S om dows Explorer,	oftwar click Page,	e/Mainte	nance_U <sub>Opes</sub> FTP
Up to hidder level directory 08/18/2006 11:198M	Directory	191-045-	01_A-C-Clear	
¢ Done		interne	e	\$ 100% •

3) 191-045-01\_A-C-Clean フォルダをクリックします。フォルダの中身が表示されます。



4) CCleanInstall.exe ファイルをクリックします。File Download (ファイルのダウンロード) ダイアログ ボックスが表示されます。



5) Save (保存) ボタンをクリックします。Save As (名前を付けて保存) ダイアログ ボックスが表示されます。コンピュータ 上のテンポラリ フォルダを開きます。

Save As				78
Save in	Terro		· 01:00	
My Recent Documents				
Desktop				
My Documents				
My Computer	-			_
	File name	CCinaninutat		Save
My Network	Save a type	Application	9	Cancel

6) Save (保存) ボタンをクリックします。選択したフォルダに、ファイルが保存されます。

## C Clean ユーティリティをインストールする

1) 前のページのステップ 6 でファイルを保存したテンポラリ フォルダを開きます。

2) CCleanInstall.exe ファイルをダブル クリックします。InstallShield Wizard が起動します。



3) Next ボタンをクリックします。Choose Destination Location 画面が表示されます。



4) Next ボタンをクリックします。Start Copying Files 画面が表示されます。

Start Copying Files		
Review settings before copying files.		
Setup has enough information to start copy change any settings, click Back. If you are copying files.	ing the program files. If you want to review or e satsfied with the settings, click Next to begin	
Current Settings:		
A REAL PROPERTY AND A REAL		
		HI.

5) Next ボタンをクリックします。セットアップが実行されている間、Setup Status 画面が表示されます。

InstallShield Wizard	
Setup Status	
C Series Clean Setup is performing the request	ed operations.
Installing:	5 M
C:\Program Files\Cognitive\C Series Clean\Re	gDACL.exe
10	0%
InstallSmeld	
	Cancel

6) セットアップが完了すると、InstallShield Wizard Complete 画面が表示されます。



7) Finish ボタンをクリックします。

C Clean ユーティリティを実行する

1) [Start] (スタート) ボタンをクリックします。



2) [All Programs] (すべてのプログラム)  $\rightarrow$  [Cognitive]  $\rightarrow$  [C Series Clean] とクリックします。ユーティリティが起動します。



3) Next ボタンをクリックします。ステップ 1 の画面が表示されます。



4) Next ボタンをクリックします。ステップ 2 の画面が表示されます。



5) Next ボタンをクリックします。ステップ 3 の画面が表示されます。



6) Next ボタンをクリックします。ステップ 4 の画面が表示されます。



7) Next ボタンをクリックします。ステップ 5 の画面が表示されます。



8) B. Don't Ignore Printer Serial Number をクリックします。



9) Next ボタンをクリックします。最後の画面が表示されます。



10) Finish ボタンをクリックします。

## ステップ 3 : プリンタ ドライバをインストールする

プリンタ ドライバとは、外部システムからの情報を、プリンタが受け取れる形に変換するためのソフトウェア ツールです。

C シリーズ プリンタ ドライバは、次の 3 通りの方法で入手できます。

付属 CD (プリンタに同梱)

Cognitive の Web サイト: http://www.compactindustrial.com/cseries/support/support.html

Cognitive の FTP サイト: ftp://ftp.cognitive.com/Pub/Products/Software

### プリンタ ドライバを入手する

 ブラウザ ソフトウェアで、以下のアドレスをタイプして ENTER を押します。 ftp://ftp.cognitive.com/Pub/Products/Software
FTP サイトのディレクトリ内容が表示されます。



2) Windows\_OS\_Drivers フォルダをクリックします。Windows\_OS\_Drivers フォルダの中身が表示されます。



3) 191-043-01\_USB\_Drivers.zip ファイルをクリックします。File Download (ファイルのダウンロード) ダイアログ ボックスが 表示されます。

File Dow	mload 🛛 🔀
Do you	want to open or save this file?
2	Name: 191-043-01_USB_Drivers.zp Type: WinZip File, 2.17MB From: ftp.cognitive.com Open Save Cancel
🗹 Alwa	ys ask before opening this type of file
0	While files from the Internet can be useful, some files can potentially harm your computer. If you do not trust the source, do not open or save this file. <u>What's the risk?</u>
4) Save (保存) ボタンをクリックします。Save As (名前を付けて保存) ダイアログ ボックスが表示されます。コンピュータ 上のテンポラリ フォルダを開きます。



- 5) Save (保存) ボタンをクリックします。選択したフォルダに、ファイルが保存されます。
- 6) ステップ 5 で使用したテンポラリ フォルダを開きます。
- 7) 191-043-01\_USB\_Drivers.zip ファイルをダブル クリックします。WinZip の画面が表示されます。

🚇 WinZip -	191-04	3-01_USB_	Drivers.zij	<u>p</u>				
File Actions	View J	obs Options	Help					
New New	Open	Favorites	Add	Extract	Encrypt	Viev	Che	ckOut
Name		Туре	Modified		Size	Ratio	Packed	P. ^
Cdsolx2.ba	c	BA0 File	4/26/2006	1:39 PM	829	76%	196	15
dsolx2.da	t	DAT File	4/26/2006	1:39 PM	36	0%	36	19
Cdsolx2.pp	C	PPO File	4/26/2006	51:39 PM	5,043	83%	841	19
Cdsolx2d.b	e0	BA0 File	4/26/2006	5 1:39 PM	829	76%	196	19
🔊 Cdsolx2d.d	at	DAT File	4/26/2006	51:39 PM	39	0%	39	19
Cdsolx2d.p	¢0	PP0 File	4/26/2006	1:39 PM	5,043	83%	841	19
Cdsolx3.ba	С	BA0 File	4/26/2006	1:39 PM	829	76%	196	19
Cdsolx3.da	t	DAT File	4/26/2006	1:39 PM	37	0%	37	19
Cdsolx3.pp	C	PPO File	4/26/2006	1:39 PM	5,043	83%	841	15
🕘 Cdsolx3d.b	aD	BA0 File	4/26/2006	51:39 PM	829	76%	196	19
Cdsolx3d,d	at	DAT File	4/26/2006	51:39 PM	40	0%	40	19
) ⊂dcolv3d o ≮	rú	DDN Fila	412612006	1.30 DM	5 043	920%	941	1¢≚ ≯
Selected 0 files	, 0 bytes		Total 18	2 files, 8,102	KB		00	0

8) Extract ボタンをクリックします。Extract ウィンドウが表示されます。先ほどのテンポラリ フォルダを開きます。

Extract to:	CiTerp		2 20
Drukkop Drukkop My Documents	Stand Standing     Shaft to Sel     Shaft to Sel	Dij	
Ma Consulter My Retwork Places	Files 14 and 16 for the sec 15 and 16 and 16 and 16 and 20 Altifications in active C Files in Active:	Open Explorer window Overwrite existing lifes Stap older files Use folder names	Educt Cancel Holp

9) Extract ボタンをクリックします。フォルダとファイルが、テンポラリ ファイルに解凍されます。

10) WinZip の画面を閉じます。

ドライバのインストール

シリアル、パラレル、イーサネット ドライバのインストールについては、次の「方法 A」を参照してください。USB ドライバの インストールについては、その次の「方法 B」を参照してください。

方法 A : プリンタ ドライバをインストールする (シリアル / パラレル / イーサネット)

1) ファイルを解凍した先の、テンポラリ フォルダを開き、191-043-01\_USB\_Drivers を開きます。

2) PrnInst.exe ファイルをダブルクリックします。Open File (開いているファイル) ダイアログ ボックスが表示されます。



3) Run (実行) ボタンをクリックします。Welcome 画面が表示されます。

Welcome	This wizard will help you install your printer. Click «Next» to begin the installation procedure.
	Exit Help <previous next=""></previous>

4) Next をクリックしてインストールを開始します。License Agreement (使用許諾契約) 画面が表示されます。



5) I accept the terms in the license agreement をクリックし、次に Next をクリックします。

Select Printer Please select the manufac	turer and printer you want to install.
Select the manufacturer and mo printer came with a driver disket your printer documentation for a	del of your printer. If the driver is in a different folder or your te, click <change location="">. If your printer is not listed, consult compatible printer.</change>
Manufacturers:	Printers:
Cognitive	Cognitive Cxi 2 inch DT Cognitive Cxi 2 inch TT (191-043-01_USB_C Cognitive Cxi 2 inch TT (191-043-01_USB_C Cognitive Cxi 4 inch 300 DPI DT Cognitive Cxi 4 inch 300 DPI TT Cognitive Cxi 4 inch 01 DPI TT
	Cognitive Cxi 4 inch TT Cognitive DelSol 2 inch Cognitive DelSol 300 DPI
	Change location

6) Selecting the printer ウィンドウが表示されます。Printers リストからプリンタを選択し、次に Next をクリックします。

Please select port, p	printer name and language		Č
Enter the name for your p done, select <finish> to</finish>	ninter. Also, select the port Install the printer and add a 4 0.80	your printer is c n icon to the Pri	onnected to. When you a nters folder.
Driver version.	40.00	<b>T</b>	
Ausilable porter	Lognitive Lxi 4 inch 1	1	
Microsoft Docume COM1: COM2: COM4: FILE: LPT1:	nt Imaging Writer Port:		Add TCP/IP Port Delete Port
I want to use thi	s printer as the Windows d	efault printer.	
Select language:	English		~

7) Printer Options 画面が表示されます。プリンタが接続されているポートを選択して、Finish をクリックします。

これで Cognitive プリンタ ドライバがインストールされ、使用できるようになりました。

## 方法 B:プリンタ ドライバをインストールする (USB)

- 1) コンピュータと C シリーズ プリンタを USB ケーブルで接続します。
- 2) C シリーズ プリンタの電源を ON にします。
- 3) Found New Hardware Wizard (新しいハードウェアの検出ウィザード) 画面が表示されます。

Found New Hardware W	izard
	Welcome to the Found New Hardware Wizard Windows will search for current and updated software by looking on your computer, on the hardware installation CD, or on the Windows Update Web site (with your permission). Read our privacy policy
	Can Windows connect to Windows Update to search for software? Yes, this time only Yes, now and every time I connect a device No, not ths time
	Click Next to continue.
	Hack Next > Cancel

4) No, not this time (いいえ、今回は接続しません) をクリックして、次に Next (次へ) ボタンをクリックします。ウィザード が先に進みます。



5) Install from a list or specific location (Advanced)(一覧または特定の場所からインストールする)をクリックして、 Next(次へ)ボタンをクリックします。ウィザードが先に進みます。

Please choose your search and	installation options.
Search for the best driver in the	ese locations.
Use the check boxes below to paths and removable media. Th	limit or expand the default search, which includes local he best driver found will be installed.
Search removable media	a (floppy, CD-ROM)
Delude this location in th	ie search
	Browse
O Don't search. I will choose the	driver to install
Choose this option to select the the driver you choose will be th	e device diiver from a list. Windows does not guarantee e best malch for your hardware.
	<pre></pre>

6) Include this location in the search (次の場所を含める) をクリックして、Browse (参照) ボタンをクリックします。 Browse (参照) ウィンドウが表示されます。

Browse For Folder	? 🛛
Select the folder that contains drivers for your hard	lware.
Recipes	~
SampleCatalog Stuff to Sell	
III 🔂 TAC Demo	
G C 191-043-01_USB_Drivers	
🗷 🔁 TradingBell	<b>N</b>
To view any subfolders, click a plus sign above.	
ОК Са	incel

7) ドライバ ファイルを保存したテンポラリ フォルダを開きます。191-043-01\_USB\_Drivers フォルダの中で、9X2000XP をクリックし、次に OK をクリックします。ウィザード画面が再び表示されます。



8) Next (次へ) ボタンをクリックします。ウィザードが先に進みます。

1	The software you are installing for this hardware:
	Printers
	has not passed Windows Logo testing to verify its compatibility with Windows XP. ( <u>Tell me why this testing is important.</u> )
	Continuing your installation of this software may impai or destabilize the correct operation of your system either immediately or in the future. Microsoft strongly recommends that you stop this installation now and contact the hardware vendor for software that has passed Windows Logo testing

9) Continue Anyway(続行する)ボタンをクリックします。ウィザードが先に進み、インストール画面が表示されます。



**注意**:ソフトウェアのインストール中に、ファイルの場所を指定するように要求される場合があります。その 場合は、ステップ 7 で選択したフォルダを確認して、同じフォルダを指定してください。



10) ОК をクリックして次に進みます。

インストールが完了したら、最後のウィザード画面が表示されます。

Found New Hardware Wiz	ard
	Completing the Found New Hardware Wizard The wizard has fnished installing the software for: Cognit ve Cxi 4 inch TT
	Click Finish to close the wizard.

11) Finish (完了) ボタンをクリックします。

これで Cognitive プリンタ ドライバがインストールされ、使用可能になりました。

#### 印刷設定を設定する

プリンタ ドライバは、使用するユーザ独自の必要にあわせて設定しなければなりません。次の手順に従って、デフォルトの プリンタ ドライバ設定を指定します。

1) [Start] (スタート) ボタンをクリックします。

2) [Settings] (設定) をクリックし、 [Printers and Faxes] (プリンタと FAX)を選択します。

3) Cognitive プリンタを右クリックして、ショートカット メニューから [Properties] (プロパティ)を選択します。Properties ダイアログ ボックスが表示されます。

4) [Printing Preferences] (印刷設定) をクリックします。Print Preferences ダイアログ ボックスが表示されます。

5) それぞれのタブをクリックして、ユーザ独自の印刷要件に合うように、オプションを設定します。

6) OK をクリックして、Printing Preferences ダイアログ ボックスを閉じます。

7) OK をクリックして、印刷設定を保存し、Properties ダイアログ ボックスを閉じます。

ステップ 4 :C シリーズ プリンタの管理者用ソフトウェアをインストール・実行する

C シリーズ プリンタの管理者用設定ソフトウェアでは、C シリーズ プリンタの設定、テスト、運用が行えます。

管理者用設定ソフトウェアを入手する

 ブラウザ ソフトウェアで、以下のアドレスをタイプして ENTER を押します。 ftp://ftp.cognitive.com/Pub/Products/Software
 FTP サイトのディレクトリ内容が表示されます。



2) Configuration Utilities フォルダをクリックします。Configuration Utilities フォルダの中身が表示されます。

/ FTP directory Pub/Produ	ucts/Software/Configuration_Utilities/at ftp	<mark>в 🐹</mark> р.
🚖 🕸 🖉 FTP descory (Pub)	Produc	10
FTP directory /Pub/P at ftp.cognitive.c To view this FTP site in Win Site in Windows Explorer	Products/Software/Configuration com ndows Explorer, click Page, and then click Open F	on_ TP
Up to higher level drectory		
08/18/2006 11:13AM 08/14/2006 11:36AM	Directory C Series Administrator Directory <u>LX-Printer Cosfig</u>	
		×
	G Internet	121

3) C\_Series\_Administrator フォルダをクリックします。フォルダの中身が表示されます。



4) CAdminInstall.exe ファイルをクリックします。File Download (ファイルのダウンロード) ダイアログ ボックスが表示されます。



5) Save (保存) ボタンをクリックします。Save As (名前を付けて保存) ダイアログ ボックスが表示されます。コンピュータ 上のテンポラリ フォルダを開きます。

ave As					17
Save in	😂 Temp		10		
Ny Recent Documents	<b>2</b> 191043-01	USB Dervers			
My Documents					
My Computer				-	-
	File none	A DOMESTIC AND A DOMESTICAL		2	Save
My Network	Save a type	Application			Cancel

6) Save (保存) ボタンをクリックします。選択したフォルダに、ファイルが保存されます。

管理者用設定ソフトウェアをインストールする

1) 上記のステップ 6 でファイルを保存したテンポラリ フォルダを開きます。

2) CAdminInstall.exe ファイルをダブル クリックします。InstallShield Wizard が起動します。



3) Next ボタンをクリックして次に進みます。License Agreement (使用許諾契約) 画面が表示されます。



4) Yes をクリックして次に進みます。インストール先の指定画面が表示されます。

noose Destination Location	
Select folder where Setup will install file	95.
Setup will install C Series Administrator i	in the following folder.
To install to this folder, click Next. To in another folder.	nstall to a different folder, click Browse and select
- Destination Folder	

5) Next をクリックして次に進みます。現在の設定が画面に表示されます。

Start Copying Files		6
Review settings before copying files.		
Setup has enough information to start o change any settings, click Back. If you copying files.	copying the program files. If you are satsfied with the settings, i	want to review or click Next to begin
Current Settings:		
Finiter resident fonts Firmwares Sample latels Users' maruals		
0		
al@neld.		

6) Next をクリックして次に進みます。InstallShield Wizard Complete 画面が表示されます。

InstallShield Wizard	
	InstallShield Wizard Complete
	Setup has finished installing C Series Administrator on your computer.
为	
	Back Finish Cancel

7) Finish ボタンをクリックします。

管理者用設定ソフトウェアが適切にインストールされたことを検証する

1) [Start] (スタート) ボタンをクリックします。



2) [All Programs] (すべてのプログラム)  $\rightarrow$  [Cognitive]  $\rightarrow$  [C Series Clean] とクリックします。ソフトウェアが起動します。

ve C. Series Administrator ¥1.0.0	
Series 4	
s (Laue reads) i reproced under reads) i contription ( u	An entropoles ( a server of dates) ( A. 2 date )
Hud Seval Come Select	- Phila Sald Com Intera
1" Die Seite As Delait (Demonster)	
COMM PORT	Lean Seite 1
BNID PATE	Farmer
and the second s	Taxial Washed Fast Builty Sont (Byred)
	Lense Paralet Test Natio Continue (Egen)
Hold USB Pletter Select	
the set of the set of the set	
the Provinces (	A freint have been
	Paconts E 1 1 E
Hust Parallel Port Select	PARTMAN I
1 (vertrade e Donad (Neutrested)	Parters I
UPT PORT	r ree
Correct P	DHI forthand
Notional Prader Select	Channel for How Tax House 1
C Verter Newski frees at Detail Discovering	
IP Addent Port	
	hear - respectively.

3) C Series Administrator が起動すると、検証は完了です。本章のステップ 5 を実行した後に、第 4 章を参照して、 このツールの使用方法を確認してください。 ステップ 5 : Windows 2000 および Windows XP にプリンタ ソフトウェアをインストールする

付属 CD には、Cognitive プリンタに特化して設計された NiceLabel ラベル作成ソフトウェアが入っています。このソフト ウェアを使って、ラベルの印刷やラベルのデザインを行えます。NiceLabel のソフトウェアを使った Cognitive C シリーズ プ リンタ用のラベル作成方法については、NiceLabel のヘルプ ファイルを参照してください。

1) Cognitive の付属 CD を CD ドライブに挿入します。

- 2) オプション 3 NiceLabel を選択します。
- 3) インストール用のリンクをクリックするか、NiceLabel のロゴをクリックして開始します。



- 4) Install を選択します。
- 5) NiceLabel SE を選択します。



コンピュータに NiceLabel のソフトウェアがインストールされます。

**注意**:NiceLabel の使用方法については、NiceLabel ソフトウェアのメニューからヘルプ ファイルを参照してください。

# 第4章:管理者用ソフトウェアを使用する

管理者用設定ソフトウェアの使い方

プリンタに接続する



コンピュータとプリンタ間の接続方法を選択します。

・ シリアル接続を使用している場合は、適切な COM ポートと速度を選択します。C シリーズのデフォルトのシリアル接続速度は 9600 ボーレートです。

・ USB 接続を使用している場合は、適切なプリンタ ドライバを選択します。

**注意**:プリンタ ドライバの詳細については、第 3 章の「プリンタ ドライバをインストールする」の項を参照してください。

・パラレル接続を使用している場合は、適切な LPT ポートを選択します。

・ネットワーク接続を使用している場合は、正しい IP アドレスを選択します。

注意:詳細については、第 6 章「ネットワーク印刷」と、第 2 章の「プリンタにデータ ケーブルを接続す る」を参照してください。 プリンタが接続されると、次の画面のように、接続方法が緑色の「Connected」というメッセージと共に表示されます。ウィンドウの右側には、プリンタの設定が表示されます。

次に、ウィンドウの右下にある「Print Self-Test Label」を選択して、セルフ テスト ラベルを印刷します。これにより、プリ ンタへの接続が検証されます。

Providence   Advances Parent Service   Posts (Dar	n   Pole Tengenet   Trans Taken   (7) ( de )
Agendation .	Pages CP Manager and Research and Pages Annual
4 maintenant Dennet	success Film
AND THE OTHER DESIGNATION OF THE OTHER OF THE OTHER DESIGNATION OF THE OTHER OF T	₹ xduxux
_thereat_	Sanal Parket Field Sales San Sales - 1978 Sanal Parket San Kuton Sales Sales - 1975
Start LOR Press Later.	
(Carling to be a first state of the	
ant marine 1	Paris Diseas Julica
	e-assess (16 (16 (51) (8
Per Partitive Law	Wattenia DM - 198 - 194
The fails a land parameter	FACTOR D D D D
Lefenet I	9.06 1.002
	W HILL:
Natural Print Same	FTSL Pail Surial Targ
A REAL PROPERTY AND A REAL PROPERTY AND	Etwent Test Bulle Stat Breat 12764

## プリンタの設定を変更する



プリンタの設定を変更するには、変更する項目を選択して、新しい値を入力するか、リストから新しい値を選びます。

Apply ボタンを選択して、新しい設定をプリンタに送信します。

Refresh ボタンを選択すると、プリンタが現在の設定でリフレッシュされ、新しい変更が検証できます。

### 管理者用項目

Cognitive C Series Administrator 管理者用ソフトウェアの画面は、いくつかのタブで分けられています。各タブは、ソフトウェアが提供するそれぞれの機能を表しています。以下は、その簡単な説明です。

IO Settings (I/O 設定)

ホスト PC からプリンタへの通信オプション、プリンタのシリアルとネットワークのオプション、セルフ テスト ラベル印刷を制 御します。

Print Dating   Advanced Print Datings   From Players   1	Full-Management (Proceedingson) (Ph.1.6m)
the second second second second	- Name of Advancement
Allow Deal I are been	Partie Tana Const Tellinge
· the first Allowed Domont	BALERAN BURG
TOWN PLAT	INC.
and and a	A CONTRACTOR AND A CONT
_insent_i	Intelligent for both days
Start 128 Prints Salard	
(The life is being time in the	
una mantes [	Part David Lating.
	# 200610 (10 / 14 (21) 19
Part Part Part Law	Wattana DE 28 296 B
The Parish is Saint Proceeding	Patter A A A A
untrise I	9 UN T 042
	And Annual and Annual Annua
Natural Print Canad	and full house the
	Eterror Fail Sultar Son Street, Failure

#### Printer Settings (プリンタ設定)

熱式印刷方式、印刷濃度、印刷速度、ピッチ、インデックス、実時間時計の設定を制御します。

プリンタ設定の詳細については、付属 CD もしくは下記 Web サイトで入手できる「Cognitive Programmer's Guide」 を参照してください。

http://www.compactindustrial.com/cseries/documentation/documentation.html

ing .	
Sumplimite .	Per Hard Zahnyn
(* Sind Hand	2 2000
- Theread Touche	hares new l
Part Speed	Paul Dig
Fiel Lord +1	
train Labor	Paul Test Tank
("1648)	THE Developed (11.64-57
* 5.0° Caluer	Tall Jonation (1174-138
C Ball	Hubble In Hard St. 127

プリンタのキャリブレーション

下記のような場合には、プリンタのキャリブレーションを行ってください。

- ・印刷メディア タイプを変更する
- プリンタがラベルをスキップする
- ・ プリンタから白紙のラベルが出てくる

プリンタのキャリブレーションは、次の 3 つの方法のどれでも行えますが、Cognitive は方法 1を推奨します。

方法 1 : C Series Administrator 設定ソフトウェアを使用してキャリブレーションを行う

この取扱説明書の第 4 章に従ってインストールを適切に行った後は、Administrator の Printer Setting タブ内にある Index Setting フィールドを使用してキャリブレーションを実行できます。

プリンタのキャリブレーションを行うには、適切な Index Setting (BAR/GAP/Notch)を指定して、「Apply」を選択します。 これにより、正しいインデックス方法が設定されます。

キャリブレーションを実行するには、「Calibrate」ボタンを選択します。プリンタは「Successful」(成功)もしくは 「Unsuccessful」(失敗)のステータス メッセージで応答を返します。

-	
Charlens Charlens	
fertani Partani 21	j (mean)
Interiores - Sale -	New York Concession Striker
Area	Perfectae

<u>方法 2 :セルフ テストを実行してキャリブレーションを行う(この取扱説明書の第 2 章</u>を参照)

セルフ テストによるプリンタのデフォルト設定の印刷が終了すると「Press Feed Switch Now to Calibrate Index (インデ ックスのキャリブレーションを行うには、Feed ボタン を押してください)」と言うメッセージが、メディア上に表示されます。この 時に Feed ボタンを押すと、キャリブレーションが実行できます。

キャリブレーションが完了したら、プリンタを適切な印刷状態に戻すために、電源を一度切って、入れ直さなければなりません。

キャリブレーションが正しく行われていれば、Feed ボタンを押した時に、ラベルが一度に1枚だけ排出されます。

方法 3 : Cognitive プログラミング言語(CPL)を使ってキャリブレーションを行う

システム上のテキスト エディタから CPL コマンドを使用して、キャリブレーションを実行することもできます。テキスト エディタで、次の内容のテキスト ファイルを作成します。

! 0 0 0 0 VARIABLE INDEX SETTING CALIBRATE VARIABLE WRITE END

[File] (ファイル) → [Print] (印刷) を選択して、このファイルをプリンタに送信します。プリンタは何も印刷しませんが、そ

のかわりにメディアを約 1 ~ 2 インチ移動させます。

Advanced Printer Settings (詳細なプリンタ設定)

ラベル送り、印刷幅、メディアがないときのタイムアウト、TOF などの詳細な設定を制御します。

フィールドを選択して編集し、その項目の「Apply」ボタンをクリックします。「Refresh」を選択すると、その新しい設定が反映されているかどうか検証できます。

OSeries	Cognitiv
p) Frie Land (Alternitive Land) from the	en   Tele Personel (Second Spin) (29,5 m)
mitting .	
Planet Lake	Par end (hadeling (hadeling)
of Parentian Trans	
Advanta (B	a president
The R	Participa III
Records, Rod Darrands	Far differ his start
	- Whee Sel
and the balance	
C has bet above loops	Parties   I feet at
The Lot Plantate (I to hold)	
THEM P	
	THE REPORT OF
	New Perforiate

Fonts/Objects (フォントとオブジェクト)

プリンタのフォント、保存されているオブジェクトやグラフィックを表示します。オブジェクトのロードや削除もここで行います。

インストールされているフォントや保存されているオブジェクト、グラフィックが表示されます。

削除したいアイテムを選択して、「Delete Selected Object」(選択したオブジェクトを削除) をクリックします。 警告!ここで削除したアイテムは、プリンタから完全に削除されます。

アイテムをロードしたい場合は、「Load Object to Printer」(オブジェクトをプリンタにロード)を選択して、ホスト PC 上の ファイルの場所を参照します。

Bang	- Hant	ware.	1981	Protection of the local division of the loca	1
ISESSERTER BERGESSERT	All I and The State of the State of the State States and the State of the State States and the State of the State States and States of the States States of the States of the States Comparison States for the States Comparison States for the States Comparison States for the States of the Comparison States of the States of the States of the States of the States of the States of the States of the States of the States of the States of the States of the States of the States of the States of the States of the States of the States	11111111111111111111111	1011月1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	1004 0001 47 1007 0000 47 1007 0000 100000 10000 10000 10000 1000	indfleite fee bestelsender

Profile Management (プロファイル管理)

Profile Management では、プリンタ プロファイルのダウンロード、保存、開くことができます。また、プリンタへの適用が行えます。複数のプリンタを同じ設定でアップデートする際に役立ちます。

プリンタの現在のプロファイルをロードするには、「Get Current Printer's Profile」(現在のプリンタ プロファイルを取得)を 選択します。プリンタの設定が表示されます。

プリンタ プロファイルをファイルに保存するには、「Save Profile to File」(プロファイルをファイルに保存)を選択します。これ により、プロファイルが拡張子 .pfl のテキスト ファイルとして保存されます。このプロファイルは、後で開いて、 Administrator に接続している他のプリンタへ送信することができます。

以前に保存したファイルを開くには、「Open Stored Profile」(保存されているプロファイルを開く)を選択します。

表示されているプロファイルをプリンタに適用するには、「Apply Profile to Current Printer」(プロファイルを現在のプリンタ に適用)を選択します。



Firmware Upgrade (ファームウェアの更新)

現在のファームウェアのバージョンの確認と、ファームウェアの更新ができます。現在のファームウェアのバージョンは、自動的に表示されます。

Cognetion Criterine A	animilater († 212		A DESCRIPTION OF THE OWNER OWNER OF THE OWNER OWNER OF THE OWNER
ÖØ:	Series		Cognitive Rest Crosses (21)
Land Freeman			
Tan Hanter	(18:09:08 20:00:00		
Patien Law	NUCLEON OF STREET, STR		
	F.		Laser Tanaga Tan Laser Tanaga Tan
		Same Parate	

ファームウェアを更新するには、「Select Firmware From Local Machine」(ローカル マシンからファームウェアを選択) を 選択します。



ファイルの種類を「All Files」(すべてのファイル)に変更して、ファームウェアの入っているフォルダを参照します。OK を選択します。

「Update Firmware」(ファームウェアの更新)ボタンを選択します。この処理には、接続速度によって、30 秒から数分かかります。ファームウェアは最新の状態にしておいてください。

CPL Editor (Cognitive プログラム言語エディタ)

CPL Editor は、C シリーズ プリンタと通信するための、テキストエディタ兼ターミナル プログラムです。エディタでは、テキ スト ファイルを作成、開く、保存することができます。またファイルをプリンタに送信できます。



プリンタにファイルを送るには、「Printer Input」ウィンドウに情報を入力するか、「Open File」を選んでファイルを選択し、 「OK」をクリックします。



プリンタにデータを送るには、「Send to Printer」を選択します。プリンタからの応答は、すべて「Printer Indication (s)」ウィンドウに表示されます。

プリンタからの応答を保存するには、「Save Output」を選択します。 応答を消去するには、「Clear Outout」を選択します。

# 第 5 章:USB-A ホスト

## USB フラッシュ ドライブを使ってファームウェアをロードする

**注意**:この機能には、ファームウェアのバージョン 1.30 以上が必要です。 下記 Web サイトを参照してフ ァームウェアを最新バージョンに更新した上で、この機能をご使用ください。 http://www.compactindustrial.com/cseries/documentation/documentation.html

USB-A ポート (下の図 5-1 中の「E」)に USB フラッシュ ドライブが挿入されている場合、プリンタはフラッシュ ドライ ブの内容を読み込み、一連のルールに従い、ドライブに更新用ファームウェアが入っているかどうか確認します。



図 5-1. USB-A ホスト ポートを含む、C シリーズのコネクタ部分

コネクタ	用途
A – ON/OFF スイッチ	プリンタ電源の操作
B — 電源コネクタ	電源ケーブルと接続
C – イーサネット コネクタ(RJ–45)	ネットワーク接続用 イーサネット通信ポート
D – USB–B デバイス ポート	USB 通信ポート
E-USB-A ホスト ポート	USB 通信ポート
F – シリアル/パラレル ポート	シリアル/パラレル データ通信ポート

USB-A ホストを使ったファームウェアのロードは、次の手順で行います。

1. フラッシュ ドライブのルート階層に、Cognitive という名前でフォルダを作成します。

2. そのフォルダの中に、Firmware という名前でフォルダを作成します。

3. 作成した Firmware フォルダに、ファームウェアのファイルをコピーします(ファームウェアは Cognitive のWebサイトなどから入手できます)。

4. プリンタが完全に起動して準備完了状態になったら、USB フラッシュ ドライブをプリンタの USB-A コネクタに挿入します。

5. プリンタは、Cognitive¥ Firmware フォルダのファイルを読み込み、そこに更新用ファームウェアが入っているか確認します。

6. ファームウェアの更新が必要な場合、プリンタはファームウェアのファイルを読み込み、プリンタのフラッシュ メモリを再プロ グラムして、最後に再起動します。この時に、新しいファームウェアがロードされ、C シリーズ プリンタ上で実行されます。

**注意**:プリンタは、準備完了状態になった後に挿入された場合のみ、USB フラッシュ ドライブの中身を読み込みます。

ファームウェア ファイルのファイル名を、Cognitive が命名したものから変更しないでください。プリンタはファ イル名を見て、そのファイルに入っているファームウェア イメージが更新に使用できるかどうか判断します。フ ァイル名を変更すると、予期しない結果が発生します。

確かな結果を得るためには、Cognitive¥Firmware フォルダにファイルが 1 つだけ入っているようにします。

USB フラッシュ ドライブからファイルがロードされない場合、互換性のないファームウェアが入っているか、 現在プリンタで実行されているものより古いバージョンのファームウェアが入っている可能性があります。ご使 用のプリンタに対して適切なファームウェアが入っているかどうか確認してみてください。それでもロードされな い場合は、C Series Administrator 設定用ソフトウェアを使ってファームウェアをロードしてください。

## 第6章:ネットワーク印刷

ネットワーク機能を持ったプリンタはネットワークに直接接続することができ、複数のワークステーションから同一プリンタへの 印刷に対応します。

プリンタのネットワーク設定を設定するには、プリンタのローカル USB ポートかシリアル/パラレル ポート経由で、C Series Administrator 設定用ソフトウェアを使用します。プリンタのローカル ポートを使用した接続方法については、第 4 章を 参照してください。

Administrator 管理者用ソフトウェアがローカル ポート経由でプリンタと通信している状態で、Administrator の最初の タブ I/O Settings (I/O 設定) を選択し、画面右下に表示される Printer Ethernet Settings (プリンタのイーサネット 設定) を選択します。

プリンタのアドレスをネットワーク上に定義するには、2 つの方法があります。1 つめは、設定ウィンドウにアドレスを入力し て、プリンタにアドレスを割り当てる方法です。2 つめは、ネットワークに、プリンタのアドレスを自動的に割り当てさせる方法 です。

固定アドレスを割り当てる

固定アドレスを割り当てるには、まずネットワーク管理者からアドレスを取得します。プリンタに割り当てるアドレスに加えて、 そのネットワークの正しいネット マスクとゲートウェイのアドレスも、ネットワーク管理者に確認しておきます。

プリンタのアドレスを IP ADDRESS フィールドに入力します。ネット マスクは IP NET MASK フィールド、ゲートウェイの アドレスは IP GATEWAY フィールドにそれぞれ入力します。

LPD と RTEL チェック ボックスにチェックを入れます。DHCP のチェックは外します。RTEL Port Number フィールドに 9100 と入力します。 Ethernet Text Buffer Size フィールドには 32768 と入力します。

すべての項目の入力が終わったら、Apply ボタンをクリックします。

画面は次のようなものになるはずです。

0		
Series 🗧	Cognitiv	
Ings   Pieter Settings   Advanced Pierter Settings   Fortz-Objects   Pie	Sile Management   Fernages Upgaste   OFLEdes	
DO Administration	Pinter 1/0 Administration	
Hold Serial Comm Select	Pinter Seniel Coxen Settings	
C Han Senal As Delauk (Decorrected)	BAID BATE 115200	
COMM PORT	I wow where	
BALD BATE	- AUNTAT	
Const.	Senal/Plaudel Text Buffer Size (Bytes) 4096	
Hout USB Printer Select	Sensi/Paralel Text Buller Overflow (Bytes) 10024	
Use USB At Detect (Corrected)	-11 <sup>10</sup> -	
USB PRINTER Cognitive Cir 2 ech 01	Printer Ethernet Settings	
Disconnect	IP ADDRESS (192 (168 (233 (241	
Host Parallel Port Select	IP NET MASK 255 255 0	
C Dar Paolel or Delaut (Disconnected)	IP GATEWAY 192 168 223 5	
LPT PORT	P UND F DHOP P RTEL	
Harris Dian Calus	ATEL Port Number 19100	
C Double Material Dealer or Date & Concentrate	Ethernet Text Buller Size (Bytes) 32768	
PAddens Pad	- 1449-1	
All way have been bleed to be a strain the second s	and the second s	

自動アドレス割り当てを使用する

自動アドレス割り当ては DHCP 設定とも呼ばれ、ネットワークが DHCP をサポートしている場合にのみ使用できます。 ネットワークが DHCP をサポートしている場合、**Printer Ethernet Settings** 設定部分のアドレス入力部分の下にある **DCHP** チェック ボックスにチェックを入れることで、C シリーズ プリンタを DHCP モードにします。 It is not necessary to enter any addresses in the fields above.

DHCP チェック ボックスに加え、LPD と RTEL チェック ボックスにもチェックを入れます。RTEL Port Number フィールド に 9100 と入力します。 Ethernet Text Buffer Size フィールドには 32768 と入力します。

プリンタがネットワークから自分のアドレスを取得するには、電源を ON にする時に、ネットワークに接続されていなければ なりません。プリンタがネットワークに接続していない時に DHCP モードに設定すると、その設定は有効になりますが、プリ ンタが実際に新しいアドレスを取得するのは、ネットワークに接続して再起動した後になります。

#### ネットワーク設定を検証する

固定アドレスの割り当てや、DHCP の設定が終わったら、Apply ボタンをクリックした後で、C Seires Administrator とプ リンタの接続を切断します。そしてプリンタの電源を一度切って入れ直し、それから USB やシリアル、パラレル ポートを 使用して再接続します。接続が確立したら、Printer Ethernet Settings フィールドには入力したアドレス(固定アドレス を使用している場合)もしくはネットワークから取得したアドレスが入ります (DHCP モードに設定されている場合)。プリン タの IP アドレスを控えておきます。

I/O Settings タブ画面の右下にある Print Self-Test Label ボタンをクリックして、テスト ラベルを印刷します。テスト ラベルの最後の方に、ネットワーク設定が印刷されます。

ネットワーク設定を設定したら、プリンタの USB、シリアル、パラレル ポートの接続を外します(ケーブルを外し、 Administrator ツールからも接続を切る)。ネットワーク接続が維持されていれば、プリンタを物理的に移動させた後でも 通信は可能です。

C Series Administrator を使って、プリンタのネットワーク接続を行うには、I/O Settings タブを開き、接続方法として Network Printer を選択します。割り当てられた IP アドレスもしくはネットワークから取得したアドレスを入力して、 Connect ボタンをクリックします。接続されたら、ローカル接続の場合と同じように C Series Administrator の機能を使 うことができます。

## ネットワークで使用するためにプリンタ ドライバを設定する

ドライバを使用して印刷を行うには、新しいポートをプリンタ ドライバ内で設定しなければなりません。

1. Windows 上で Printers (プリンタ/プリンタと FAX) 画面を開いて、Cognitive のドライバを確認します。

2. ドライバを右クリックして Properties (プロパティ)を選択します。

3. Ports (ポート) タブをクリックします。

Stocks	Language Barg	ode Fonts   Command F	onts About
General	Sharing Ports	Advanced Security	Printer Setting
Print to the	Cognitive Cisi 4 inch T Tollowing port(s). Doc	T uments will print to the first (	res
checked p	ort.		
Ploft Internet	Descaption	Parker	0
	1. Senal Pod 2. Carial Doct		-
D COM	2 Servel Prot		100
	4 Senal Port		
C COM	5: Serial Post		
COM	6 Serial Port		
COM	7. Serial Port		1
Add	Port 0	Delete Port Cont	oure Port
L.			and the second second
Enable Enable	bidirectional support		
Enable	printer pooling		

- 4. Add Port (ポートの追加)をクリックします。
- 5. Standard TCP/IP Port を選択して、New Port(新しいポート)をクリックします。



6. Next (次へ)をクリックします。

7. Printer Name or IP Address (プリンタ名または IP アドレス) フィールドに、プリンタに割り当てられた IP アドレスを 入力します。Port Name (ポート名) フィールドは自動的に入力されます。Next (次へ) をクリックします。

Add Port For which device do you ware	t to add a port?	
Enter the Printer Name or IP a	diffess, and a port name for the desired device.	
Printer Name or IP Address:	10.3.1.20	
Eort Name:	IP_10.31.20	

8. 必要であれば、次の画面のように Generic Network Card を選択して Next (次へ) をクリックします。



9. Finished (完了)をクリックします。これでドライバの設定が終了し、使用準備が整いました。

ネットワーク上でプリンタを共有する

前提条件:プリンタが既にネットワーク上のローカル マシンに接続されているものとします。

1. Windows 上で Printers (プリンタ/プリンタと FAX) 画面を開いて、Cognitive のドライバを確認します。

2. ドライバを右クリックして Properties (プロパティ)を選択します。

3. Sharing (共有) タブをクリックします。



- 4. Share this printer (このプリンタを共有する)を選択して、Share name (共有名)を指定します。
- 5. 共有名を入力しおわったら、Apply (適用)をクリックします。

## ネットワーク サポート資料

Cognitive プリンタのイーサネット設定の詳細については、別途「Programmer's Guide」の「Ethernet Printing Information」の項を参照してください。
# 第7章:標準のラベルとタグを印刷する

印刷するラベルやタグのデータソースには、以下のものが含まれます。

- ・ラベル作成ソフトウェア
- ・ CPL プログラミング
- ・ サード パーティ アプリケーションもしくはインターフェース

ラベル作成ソフトウェアを使用する

付属 CDには、Cognitive プリンタに特化して設計されたNiceLabel ラベル作成ソフトウェアが入っています。第3章の 「Windows 2000 および Windows XP にプリンタ ソフトウェアをインストールする」を参照してください。このソフトウェアを 使って、ラベルの印刷やラベルのデザインを行えます。NiceLabel のソフトウェアを使った Cognitive C シリーズ プリンタ用 のラベル作成方法については、NiceLabel のヘルプ ファイルを参照してください。

# CPL プログラミングを使用する

ラベル印刷には、CPL プログラミングがよく使われます。コマンドとデータは、C Series Administrator を使ってプリンタに 送られます。これらのコマンドでは、プリンタのラベル受信の準備、印刷位置と特性の確定、印刷処理の中断が行えま す。

まず、C Series Administrator 設定用ソフトウェアを起動して、プリンタに接続します (第 4 章参照)プリンタに接続したら、CPL Editor (Cognitive プログラム言語エディタ) タブを選択して、下のテキストを左側の Printer Input (プリンタ 入力) エリアに入力します。

! 0 100 100 1 WIDTH 224 PITCH 200 DRAW\_BOX 20 0 200 30 2 TEXT 2 20 0 TEST LABEL BARCODE CODE39 20 70 40 1234567894567 END この一連の CPL コマンドは、プリンタにテキストとバーコードを載せた簡単なラベルを印刷するように命令します。このラベルを印刷するには、テキストを入力した後に、テキスト エリアの下にある Send To Printer (プリンタに送る) ボタンをクリックします。プリンタは次の画像を印刷します。



このラベル形式を将来使うために保存するには、Save to File (ファイルに保存) ボタンをクリックします。保存した形式を 再度ロードする、または他のラベル形式を開くには、Open File (ファイルを開く) ボタンをクリックします。

CPL 言語についての詳細は、付属 CD 上の、もしくは下記 Web サイト で入手できる「CPL Programmer's Guide」 を参照してください。

http://www.compactindustrial.com/cseries/documentation/documentation.html

# サードパーティ製ソフトウェアやプロプライエタリ ソフトウェアを使用する

ラベルの印刷には、商用ソフトウェアやプロプライエタリ ソフトウェア(シェアウェアなど)などがよく使用されます。

Microsoft Word から印刷する

以下の手順は、Microsoft Word を使用して、簡単/複雑なラベルを作成する方法です。ここでの手順は、以下の条件を前提としています。

ユーザが Microsoft のソフトウェアと Windows オペレーティング システムについての基本的な知識を持っている

Cognitive プリンタ ドライバが正しくインストールされている

プリンタの接続と電源投入が済んでおり、印刷準備状態にある

注意:ここで示す例は、Microsoft Windows XP と Microsoft Word 2002 を使って作成されています。

Cognitive プリンタ用にソフトウェアを設定する

1. Microsoft Word を開きます。

2. Ctrl+P を押すか、File (ファイル) メニューから Print (印刷) を選択します。Print (印刷) ダイアログ ボックスが表示 されます。

Print			? 🛛
Printer Name:	HP LaserJet 4		Properties
Status: Type: Where: Comment:	tdle HP Laser Jel. 4 JSB001		Fin <u>d</u> Printer)
Page range	page Selection	Copies Number of copies:	Collațe
Print <u>w</u> hat: P <u>r</u> int:	Document  All pages in range	Zoom Pages per s <u>h</u> eet: Scale to paper si <u>z</u> e:	1 page 💉
Options		C	OK Cancel

3. Cognitive プリンタを選択します。

Francer				
<u>N</u> ame:	Cognitive Cxi 4 inch TT	Seanananan maranan ana ana ana ana ana ana ana ana a	Proper	ties
Status:	(dle		Find Prin	ter
Туре:	Cognitive Cxi 1 inch TT			
Where:	J56003		Print to hit	•
Comment:				plex
Page range		Copies	18	
o All		Number of copies:	1	
Current	page Selection			-
O Pages:			🗹 Colla	te
Enter page i separated b	numbers and/or page ranges y commas. For example, 1,3,5-12			
Print <u>w</u> hat:	Document	Zoom		
Print:	All pages in range 🛛 💉	Pages per sheet:	1 page	1
		Scale to naner size:	No Cooling	4

4. Close (閉じる)をクリックして Print (印刷) ダイアログ ボックスを閉じます。

# ラベル サイズを設定する

Word の文書を、作成したいラベルのサイズに設定します。

1. File (ファイル) メニューから Page Setup (ページ設定) をクリックします。Page Setup (ページ設定) ダイアログ ボック スが表示されます。

Margine	Deper	Launuk	1		
maryins	Papar	Layout		_	
Margins	-				NIN I
<u>T</u> op:	0	\$	Bottom:	3	*
Loft:	0	*	<u>R</u> ight:	С	*
<u>G</u> utter:	0"	À	Gutter position:	Left	~
Orientatio	n				
		IA1			
Portra	i iit i				
Pages	it i	Landscape	-		
Portra Pages Multiple	ait I	Landscape	Normal		~
Portra Pages Multiple	ait I pages:	Landscape	Normal		~
Pages Multiple	j ait I pages:	Landscape	Normal		×
Pages Multiple Preview Apply to	j ait i pages:	Landscape	Normal		~
Pages Multiple Preview Apply to This se	ait I pages: :: ction	Landscape	Normal		×
Portra Pages Multiple Preview Apply to This se	ait I pages:	Landscape	Normal		×
Portr. Pages Multiple Preview Apply to This se	pages: :: ::	Landscape	Normal		
Preview Apply to This se	pages:	Landscape	Normal		

- 2. すべての Margins (余白) を 0 に設定します。
- 3. Paper (用紙) タブをクリックします。

Margins P	aper	Layout				
ape <u>r</u> size:						
Custom siz	e					
Width:		8.5"	Ŷ			
Height:		11"	*			
aper source					_	-
Eirst page:			Q	ther pages	8	
		2				
review						
ronon					11	
Apply to:				-	=	-
Apply to: Selected se	octons	*				
Apply to: Selected se	ectons	*			III III III	

4. ラベルの Width (幅) と Height (高さ)を適切に入力します。次の図の例では、幅 2.4 インチ、高さが 1 インチのラ ベルになっています。

-	ip			2
Margins	Paper	Layout		
Pape <u>r</u> size				
2,3 × 1	inch		*	
Width:		2.4	A.V	
Height:		1	**	
Paper sou	rce			-
Eirst pag	ge:			Other pages:
		9		4
Preview		2		4
Preview Apply to	0			4
Preview Apply to This so	i) stion	>		
Preview Apply to This so	i: stion	*		
Preview Apply to This so Print Op	tions)	~		

5. OK をクリックします。必要であれば、Fix で余白をリセットします。Word 文書は次の図のようになるはずです。



ラベルとバーコードを作成する

Word 文書内でラベルをデザインします。次の手順に従って、バーコードをデザインします。

1. 使用するバーコードのフォント・種類を選択します。



2. バーコードになる番号を入力します。バーコードは画面には表示されませんが、ラベルには印刷されます。

3. フォント サイズを調整して、バーコードの高さを設定します。サイズを正しく合わせるには、何回か試してみてください。

# ラベルを印刷する

プリンタがコンピュータに接続され、電源が ON になっているか確認してください。メディアが適切にロードされていることも 確認します。次の手順でラベルを印刷します。

Ctrl+P を押すか、File (ファイル) メニューから Print (印刷) を選択します。Print (印刷) ダイアログ ボックスが表示されます。

Cognitive プリンタが選択されていることを確認します。

**OK** をクリックします。

# プロプライエタリ ソフトウェアから印刷する

業界や機能に特化したソフトウェアには、さまざまなものがあります。その中には、ジェネリック(標準)のテキスト プリンタ ドライバが必要なものもあります。また、ビルトインのプリンタ ドライバを持っているものもあります。プロプライエタリ ソフトウ ェアでラベルを印刷する適切な方法については、そのソフトウェアの取扱説明書を参照するか、制作者にお問い合わせく ださい。

# 第8章:トラブルシューティング

C シリーズ プリンタは、ユーザによる保守をほとんど必要としません。ただし、問題が発生した場合は、その原因がハード ウェアにあるのかプログラムにあるのかを切り分けることが重要になります。

問題を切り分ける

プログラム上の問題は、ハードウェアに関した問題のように見える場合がよくあります。次の手順を追って、問題の原因箇所を特定してください。

プリンタのセルフ テストを実行する

セルフ テストは、すべての外部ソフトウェア、接続ケーブル、設定から独立した形で実行されるため、ハードウェアに問題 がある場合には、それを特定するのに役立ちます。

プリンタのセルフ テストを行う方法については、第 2 章を参照してください。

注意:プリンタは、セルフ テスト実行後に 16 進ダンプ モードになります。そのままにしておくと、プリンタが 受信するすべての文字を見ることができます。16 進ダンプモードは、プログラム上の問題を解決するのに 役立つことがあります。

プリンタがセルフ テスト ラベルを印刷しない場合は、ハードウェアに関する問題があり、プリンタが入力データに応答して いない可能性が高くなります。

本取扱説明書の第 9 章を参照して、テクニカル サポートにご連絡ください。

確認済みのラベル形式を印刷する

使用しているシステム上で、以前に正しく印刷できたラベル形式を選択します。

以前には正しく印刷できた形式が印刷されない場合、システムに接続上の問題がないかどうかを確認します。たとえば、 ケーブルの接続や設定内容の妥当性などです。

確認済みの形式ならば印刷される場合、ハードウェア上の問題である可能性は非常に低くなります。

新しいラベル形式を印刷する

印刷可能な形式が手元にない場合は、システム上のテキスト エディタを使用して新しい形式を作ることができます。以下の内容で簡単な形式を作成してプリンタに送信することで、問題の切り分けに役立てられます。

! 0 100 120 1 TEXT 2 25 25 This is a test END

プリンタが、他のシステム上で作成されたラベルは印刷するのに、このラベルを印刷しない場合は、そのシステムとプリンタの互換性の問題である可能性があります。この場合のもっとも一般的な原因は、不適当な復帰改行コードです。

### ラベル形式のヘッダ行を確認する

特定のラベル形式が正しく印刷されない場合や、下側の端で切れてしまう場合は、ヘッダ行に問題がある可能性が高くなります。次に進む前に、付属 CD 上もしくは Cognitive Web サイトから入手できる「Cognitive Programmer's Guide」のヘッダ行に関しての項を参照してください。

http://www.compactindustrial.com/cseries/documentation/documentation.html

#### 印刷できないラベル形式を部分的に「コメント アウト」してみる

選択した CPL コマンド行の前に「C」と記述することで、不適切なプリンタ コマンドを切り分けることができます。まずは、 複雑な行のほとんどをコメント アウトしてから、その形式を印刷してみます。それでも問題が発生する場合は、ヘッダ行と END 命令文の間の行をすべてコメント アウトし、問題が再現されるまで、1 行ずつ復帰させていきます。これにより、ど の行に問題があるのか見つけることができます。

形式内の欠陥部分が明らかにできたら、「Cognitive Programmer's Guide」を参照してコードのエラーを検証するか、より簡単な形式内に置いて、そのコードをテストしてみます。ラベル形式の検証では、特に、数字の「0」や「1」であるべき場所に、誤って「0」や「I」が入力されていないか注意します。これは、非常によくある誤字です。

よくある問題

次の問題は、ユーザの方からいただいたテクニカル サポートの記録を元にしています。

ラベルがスキップされる、もしくはプリンタから白紙のラベルが出てくる

ラベルのスキップは、大抵の場合、プリンタのキャリブレーションを行うことで解消されます。第 4 章のキャリブレーションに 関する項を参照してください。

キャリブレーション後もラベルのスキップが発生する場合は、ラベルやソフトウェア アプリケーションを確認して、プリンタに送られているページ長が、実際のラベルの長さを越えていないことを確認します。

READY ランプが赤く点灯する

プリントヘッド機構が、しかるべき位置に、両側ともしっかりとラッチされていることを確認します。

プリンタが適切な印刷モードになっており、正しい付属品が取り付けられていることを確認します。TT モードに設定されている熱転写プリンタは、リボンが取り付けられていない状態でラベルを印刷する、とエラーを発生させます。

プリンタが白紙のラベルを何枚も排出するようなら、キャリブレーションの必要があります。第4章のキャリブレーションに関する項を参照してください。

プリンタに適切な電源が使用されていることを確認します。C シリーズ プリンタは、90-264VAC 出力電源を使用します。 出力電圧は、電源部分に印刷されています。

## プリンタ ドライバ

プリンタ ドライバは、Cognitive の Web サイトからダウンロードできます。プリンタ ドライバのダウンロード場所についての 詳細は、本取扱説明書の第 3 章「プリンタ ドライバをインストールする」を参照してください。

イーサネット プリンタを設定する

これらの値の設定を簡単に行える C Series Administrator 設定用ソフトウェアは、プリンタに同梱の付属 CD か、 Cognitive の Web サイトから入手できます。また、これらの設定は、プリンタをパラレル/シリアル ポートを使って PC に 接続することでも行えます(詳細は、第 2 章のパラレル ポートやシリアル ポートの設定についての項を参照してください)。 コンピュータ上のテキスト エディタで、次のコマンドを記述します。

! 0 0 0 0 (必ずゼロを使用します。各文字の間にはスペースを入れます) VARIABLE ETHERNET IP xxx,xxx,xxx VARIABLE NETMASK xxx,xxx,xxx VARIABLE GATEWAY xxx,xxx,xxx VARIABLE WRITE VARIABLE ETHERNET RESET END

File (ファイル) → Print (印刷) を選択して、このファイルをプリンタに送信します。プリンタは何も印刷しませんが、 READY ランプが点滅し始めます。READY ランプが緑に点灯したままになったら、プリンタの電源を一度切って、入れ直 します。設定が反映されたことを検証します。セルフ テストを実行して、設定がプリンタに適用されたことを確認します。 セルフ テスト実行の詳細については、本取扱説明書の第 2 章を参照してください。

#### シリアル通信

C シリーズ プリンタで印刷するための接続にシリアル ポートを使用する場合、専用の Cognitive ヌルモデム シリアル ケーブルが必要です。注文情報については、本取扱説明書の第 10 章、もしくは付属 CD の「Printer Product Guide (プリンタ製品ガイド)」に記載してある付属品の項を参照してください。

デフォルトのシリアル通信設定は 9600、N、8、1 です。

#### パラレル通信

C シリーズ プリンタで印刷するための接続にパラレル ポートを使用する場合、専用の Cognitive 単方向 ケーブルが 必要です。注文情報については、本取扱説明書の第 10 章、もしくは付属 CD 「Printer Product Guide」に記載し てある付属品の項を参照してください。

パラレルで印刷を行う場合のポートは、ECP ポートではなく、LPT ポートとして設定します。ECP ポートを使用する設定にすると、きちんと印刷できない可能性があります。

## 印刷が薄すぎる場合

値の設定を簡単に行うには、プリンタに同梱の付属 CD もしくは Cognitive の Web サイトから C Series Administrator 設定ソフトウェアを入手してインストールします。設定する値は、Printer Settings (プリンタ設定) タブに ある Printhead Darkness (プリントヘッドの印刷濃度) で変更できます。

C Series Administrator を使った設定の変更ができない場合は、コンピュータ上のテキスト エディタで次のコマンドを記述します。

! 0 0 0 0 (必ずゼロを使用します。各文字の間にはスペースを入れます) VARIABLE DARKNESS ## VARIABLE WRITE END

「##」は、Darkness に設定する値です。濃度を上げるには、この値を元の値よりも少し大きくします。

たとえば、この行を VARIABLE DARKNESS 20 とします。その後で、30  $\rightarrow$  40  $\rightarrow$  50 と、望ましい濃さが得られるまで、徐々に大きな値に変えていきます。値が大きいほど、印刷濃度は濃くなります。

File (ファイル) → Print (印刷) を選択して、このファイルをプリンタに送信します。プリンタは何も印刷しませんが、 READY ランプが点滅し始めます。READY ランプが緑に点灯したままになったら、プリンタの電源を一度切って、入れ直 します。設定が反映されたことを検証します。セルフ テストを実行して、設定がプリンタに適用されたことを確認します。 セルフ テスト実行の詳細については、本取扱説明書の第2章を参照してください。

# 一般的なトラブルシューティングのヒント

#### 装置および接続関係

すべてのケーブルとコネクタがきちんと取り付けられていることを確認します。印刷する前に、プリンタにメディアが入っており、 POWER ランプと READY の緑色のランプが点灯していることを確認します。お使いの C シリーズ プリンタが熱転写式 である場合、印刷するにはリボンが必要です。リボンをプリンタに取り付けてください。

診断ページやセルフ テスト ページを印刷する

詳細な手順については、本取扱説明書の第 2 章「セルフ テストを実行する」の項を参照してください。

プリントヘッドのクリーニング

本取扱説明書の第 11 章「クリーニングと予防保守」を参照してください。

### 紙詰まりが起こったら

紙詰まりを直す前に、プリンタの電源を切ってください。プリンタ内にラベルが詰まった場合は、プリンタのコンセントを抜いて から、手だけを使って詰まったラベルを取り除いてください。必要であれば、プリンタに付着した接着剤を糸くずの出ない布 と、98~99%のイソプロピルアルコール、変性アルコールもしくはクリーニングペンを使ってクリーニングします。クリーニング と予防保守用品の詳細については、第11章の「クリーニング用品」の項を参照してください。

紙詰まりを防ぐためのヒント

メディアのロールは、プリンタの中央部に合っているようにします。プリンタのバネ仕掛けのメディア ガイドが、ロールの両側 をしっかり抑えるようにします。

白紙のラベルが出てきたら

すべてのケーブルとコネクタがきちんと取り付けられていることを確認します。印刷する前に、プリンタにメディアが入っており、 POWER ランプと READY の緑色のランプが両方点灯していることを確認します。お使いの C シリーズ プリンタが熱転 写式である場合、印刷するにはリボンが必要です。リボンをプリンタに取り付けてください。

# 第9章:プリンタ仕様

本章には、参考のためにプリンタの仕様が記載されています。記載されている仕様は、Cognitive 製のリボンとラベ ルを使用して行ったプリンタ テストを元にしています。使用結果は、実際のアプリケーションの設定によって変化しま す。また、Cognitive 承認品ではない用品を使用している場合も同様です。Cognitive は、どのようなアプリケーシ ョンも、常に厳密な条件でテストを行うよう推奨します。C シリーズの最新の技術仕様書を入手するには、下記の サイトにアクセスしてください。

http://www.compactindustrial.com/cseries/techspecs/techspechs.html

# C シリーズ技術的仕様情報

### 標準機能

- ・ Compact Industrial<sup>™</sup> プリンタ設計。省スペース高性能
- ・ 管理者用設定ソフトウェア
- ・ 双方向 USB ドライバ
- ・ LCD コントロール パネルバックライト付き、2 行:16 文字表示 (Cxi のみ)
- ・ 200 MIPS、180MHz、32 bit RISC プロセッサ
- 16 MB SDRAM メモリ
- ・ ファームウェアとオブジェクト保存用に 8 MB フラッシュ メモリ
- ・ 特大ロールにも対応可能なヒンジ式メディア カバー

・ 使いやすいユーザ設定メニューとリボンの容易なロード、そしてメディアの簡単なロードを可能にする二重クラムシェル 設計

- ・ 頑丈なダイキャスト合金製ユーザ インターフェース
- エラー警告や文書アラートの可聴表示
- ・ 広く長いインデックス センサー領域
- ・ 203 dpi 印刷密度(8 ドット/mm)
- ・ 2 インチ× 5 インチ 印刷幅モデル
- ・ アップグレード可能なファームウェアと保存オブジェクト

• 感熱式印刷

# CPL プログラム言語

- ・パラレル、シリアル、USB-A,USB-B 通信ポート
- ・ USB-A ホスト コントロールは 2006 年 11 月初旬より対応
- ・ 位置調節可能な透過型・反射型のインデックス センサー技術で、さまざまな種類の印刷メディアに対応
- ・ Windows 2000 および Windows XP オペレーティング システム用 Cognitive® プリンタ ドライバ
- ・ NiceLabel® SE: WYSISYG オンスクリーンラベル作成・印刷アプリケーション デモ ソフトウェア Windows™ 版

オプション機能

- ・ 300 dpi 印刷密度 (12 ドット/mm)
- ・ Ethernet 10/100 Base-T インターフェース
- 熱転写式印刷
- PCL (4 インチ プリンタのみ)

## 印刷仕様

公称プリンタ	2 インチ Ci または C	÷xi	4 インチ Ci または	
サイズ			Cxi	
印刷密度	203 dpi 標準	300 dpi オプション	203 dpi 標準	300 dpi オプション
最大印刷幅	2.118″ (53.8mm)	2.205″ (56.0mm)	4.094″ (104.0mm)	4.153″ (105.5mm)
印刷速度	Ci	Ci	Ci	Ci
	101.6~152.4mm/	50.8~152.4mm/	101.6~152.4mm/秒	50.8~152.4mm/秒
	秒	秒	Cxi	Cxi
	Cxi	Схі	101.6~203.2mm/秒	50.8~152.4mm/秒
	101.6 <b>~</b> 203.2mm/	50.8~152.4mm/		
	秒	秒		
最大印刷長	322″ (8,179mm)	218″ (5,537mm)	322″ (8,179mm)	153″ (3,886mm)
印刷密度許容誤 差	左右 ±0.0625″(1.6	mm)		

### メディア仕様

メディア タイプ:感熱式もしくは熱転写式用ラベル、タグ、リストバンド、固定ラベル、レシート用紙

メディア厚:最大厚 0.010<sup>"</sup> (0.254mm)

インデックス タイプ:反射・透過センサーによってラベル間のギャップ、ダイカット、黒色マーク、ノッチ、ホールを検出 メディア形式:メディアを切り離しやすいシート間ミシン目付きオプションの付いたロールもしくは連続用紙(外部)

#### メディア原反幅 (ラベルおよびライナー):

- ・2 インチ プリンタ:0.5″(12.7mm) ~ 2.84″(72mm)
- ・ 4 インチ プリンタ: 2.4″ (60.96mm) ~ 4.63″ (117.6mm)
- ・最大ラベル長:0.375″(9.5mm) + ギャップ 0.125″(0.317mm)
- ・最大メディア ロール サイズ:外径 7.750"(194mm)内径 1.5"(38.1mm) コア

## メディア インデックス

インデックス 検出方式:なし、ギャップ、線、ノッチ、ホール

ギャップおよびノッチ検出標準:最小ラベル間ギャップ:0.125″(3.18mm)

#### ギャップ検出幅範囲:

- ・2 インチ プリンタ:ユーザにより調整可能、中央部から右 1″(25.4mm)から左 1.2 ″(30.48mm)
- ・ 4 インチ プリンタ: ユーザにより調整可能、中央から左へ 2.2" (55.88mm)

**黒色マーク検出標準:**黒色マーク長(内部メディア端に並行)0.125″(3.18mm)~ 1.0″(2.54mm)

**黒色マーク検出範囲**:ユーザにより調整可能、最大メディアウェブ幅の端から0.5″(12.7mm)以内で、左右に 0.2″(5.08mm)刻み

リボン仕様

リボン幅:

- ・2 インチ プリンタ:最大 2.4"(61mm)
- ・ 公称長 2 インチ:最長 6,500<sup>"</sup>(165m)
- ・ 4 インチ プリンタ:最大 4.25"(108mm)
- ・ 公称長 4 インチ:最長 5,500"(140m)

タイプ:ワックス、ワックス/レジン、プレミア レジン系が使用可能

リボンごとのラベル ロール取り替え

ラベル ロール外径	ラベル ロール内径	リボン ロールごとの 2″ ラベル ロール数	リボン ロールごとの 4″ ラベル ロール数
5″	1.5″	2.4	2
7″	1.5″	1	0.85

7″ ラベル ロール外径= 8″ ロール相当

フォント仕様

ビットマップ形式:最大 10x10 倍率の 7 種類、各種太字・文字間隔。

国際 AGFA フォント: 7pt Sans-serif フォント 最大 4x4 倍率。各種太字・文字間隔。

スケーラブル ベクター フォント:ウルトラ フォント スタイル 2 種類。各サイズ、太字でスムースな文字を実現。

**文字回転**:0°、90°、180°、270°

# バーコード種類と仕様

UPCA	ADD 2	EAN 8	128C
UPCE	ADD5	EAN13	CODE128
UPCE1	CODE 39	PLESSE Y	EAN128
POSTNET	I 20F5	128A	CODABAR
Maxicode mode 0	CODE 93	128B	MSI
PDF417	DataMatrix	QR コード	Aztec コード
UPCA	MSI1	S20F5	D20F5
RSS			

Cognitive プログラム言語 (CPL)

- ・印刷可能 ASCII 文字で通信
- ・メインフレーム、ミニコンピュータ、PC ホストとの互換性
- ・ グラフィックやビットマップ フォントなどのオブジェクトがダウンロード可能
- ・フィールドの自動シリアル化
- 形式反転(黒地に白)
- 4 種類の位置にフィールド回転(0°、90°、180°、270°)
- ・プログラム可能なラベル数量。印刷・一時停止コントロール可能。
- ・要求に応じてホストにステータス メッセージ送信

通信仕様

**パラレル インターフェース**:セントロニクス互換パラレル インターフェース (要専用ケーブル)

## 高速シリアル インターフェース:

- ・ シリアル RS-232 (要専用ケーブル)
- ・ボーレート設定可能(1,200 ~ 1,500 ボー)、パリティ、データビットストップビットは 1 または 2
- ・ ソフトウェア (XON/XOFF) またはハードウェア (DTR/DSR) 通信ハンドシェイク プロトコル
- ・ USB 2.0 互換インターフェース
- Ethernet 10/100 Base-T インターフェース (オプション)

## 電気仕様

・自動判別 90~264V AC、24V DC 150W 電源

## 国際環境コンプライアンス

- 次の国際環境指令に準拠
- ・ 電気・電子機器における特定有害物質の使用制限指令 2002/95/EC (RoHS)
- ・廃電子電気機器指令 2002/96/EC(WEEE)

## 国際規制コンプライアンス

- ・プリンタおよび電源:UL、FCC クラス A、 CCC、CE、CiSPR22/CB。
- ・電源のみ CSA GS/TUV/VDE/PSE

### 環境仕様

動作環境:温度 41°~104°F(5°C~40°C)湿度 20%~ 85%RH(結露なきこと)

## 物理仕様

特性	2 インチ Ci または Cxi プリンタ	4 インチ Ci または Cxi プリンタ
高さ	7.1″ (181mm)	7.1″ (181mm)
幅	5″ (127mm)	6.9″ (175mm)
奥行	10.04″ (255mm)	10.04″ (255mm)
感熱式 重量	Cxi 5.02 lbs	Cxi 5.91 lbs
	(2.277kg)	(2.681kg)
	Ci 4.91 lbs	Ci 5.88 lbs
	(2.227kg)	(2.667kg)
熱転写式 重量	Cxi 5.23 lbs	Cxi 6.10 lbs
	(2.372kg)	(2.767kg)
	Ci 5.00 lbs	Ci 6.00 lbs
	(2.268kg)	(2.722kg)

## ソフトウェア

C Series Administrator (管理者用設定ソフトウェア):プリンタ用 USB/シリアル 双方向設定ソフトウェア。プリンタに付属。使用には Windows ドライバのインストールが必要。

C Clean Driver Utility (ドライバ削除ユーティリティ):古いドライバを完全に削除できる、自己完結型ドライバ削除ユー ティリティ

Windows<sup>™</sup> OS ドライバ: Windows オペレーティング システム上のアプリケーションが Cognitive プリンタで印刷するため のプリンタ ドライバ

## 予防保守

Cognitive は、標準の Cognitive クリーニング用品を使用した、定期的なプリンタのクリーニングを推奨します。

# クリーニング

外部は、糸くずの出ない布でクリーニングします。必要であれば、中性洗剤を含ませた布を使用します。20,000 インチ (508m)を印刷するごとに、認可を受けたクリーニング用品で内部構成部品のクリーニングを行うことを推奨します。ほこり などが見られる場合は、空気を吹き付けて吹き飛ばします。印刷済みラベルを使用している場合、プリントヘッドは 5,000 インチごとにクリーニングします。プラテンも、同様の頻度で、プリントヘッドと同じクリーニング用品を使用してクリー ニングします。クリーニング用品の詳細については、第 11 章を参照してください。

# 保証

プリンタ:購入日より 6ヶ月(ユーザ登録が必要です。またプリントヘッドは含みません) プリントヘッド: Cognitive 承認メディアを使用の上、6ヶ月もしくは 500,000 インチ MTBF (平均故障間隔): 2,000,000 インチ (プリントヘッドによる印刷不良は含みません)

# 第 11 章:クリーニングと予防保守

C シリーズ プリンタは、最小の予防保守で、優れたサービスを提供するように設計されています。Cognitive は、標準の Cognitive クリーニング用品を使用した、定期的なプリンタのクリーニングを推奨します。

クリーニング手順

C	C シリーズ クリーニング用品					
パーツ番号	サイズ (インチ)	箱ごとのアイテム数	詳細			
14-00-0002	該当なし	12	クリーニング ペン			

外部は、糸くずの出ない布でクリーニングします。必要であれば、中性洗剤を使用します。

内部部品(プリントヘッド、プラテン ローラー、メディア センサー、ピール バー、メディア パス)は、20,000 インチ (508m) 印刷するごとに、純度 98~99% のイソプロピル アルコール、変性アルコール、もしくはクリーニング ペンを使って クリーニングします。ほこりなどが見られる場合は、空気を吹き付けて吹きを飛ばします。印刷済みラベルを使用している 場合、プリントヘッドは 5,000 インチごとにクリーニングします。



図 12-1. 保守作業中の C シリーズ プリンタ

1. プリント機構を開きます。プリントヘッドをクリーニングする時は、電源を切ってください。プリンタの電源を再度入れる前 に、プリントヘッドが完全に乾いていることを確認してください。



Figure 12-2. Cleaning the C Series Printer Parts 図 12-2. C シリーズ プリンタ各部のクリーニング

2. プリントヘッド (A)、プラテン (B)、インデックス センサー (C と D)を、99% イソプロピル アルコールを含ませた糸くず の出ない柔らかい布でクリーニングします。

3. ローラーのすべての面をクリーニングするために、プリンタの電源を入れて FEED ボタンを押します。

**警告**! プリンタを間違った方法でクリーングすると、プリンタに回復不能な損傷を与えることがあります。またプリンタの保証が無効になります。Cogntiive は、プリンタをクリーニングする際には、常に認定品のクリーニング ペンを使用することを推奨します。

テクニカル サポートの連絡先や、お近くの指定修理センターの情報などについては、第 12 章を参照してください。

プリントヘッド部分の取り外しと交換

注意:お使いの C シリーズ プリンタが保証期間内にある場合は、指定修理センターにお送りください。 保証期間中のプリンタのプリントヘッド部分やプラテン部分は、ご自分で交換しないでください。

プリントヘッド部の取り外し

1. ユーザ インターフェース カバーを開いて、プリントヘッド ブラケットの右手側にある、ケーブルを結束しているケーブル タイを切ります。



2. 図に示すように、左側のプリントヘッド ブラケット タブを持ち上げて機構プラットフォームから外し、機構部分からプリントヘッド部を取り外します。



3. 緑色のアース線をブラケットに止めているネジを取り外します。



4. プリントヘッド ケーブル ハーネスをプリントヘッドから取り外し、LED コネクタから、2 線 LED ハーネスも取り外します。



プリントヘッド部の交換

**注意**:お使いの C シリーズ プリンタが保証期間内にある場合は、指定修理センターにお送りください。 保証期間中のプリンタのプリントヘッド部分やプラテン部分は、ご自分で交換しないでください。

1. 新しいプリントヘッド部を、プリントヘッド ハーネスに取り付け、LED ハーネスも LED コネクタに取り付けます。

2. ケーブル タイを、プリントヘッド ブラケットの穴に通し、すべてのワイヤーの回りを回します。



3. タイを図に示す位置でしっかりと結束します。タイの余った部分は切り取ってください。



4. アース線をブラケットに固定します。この時、ロック ワッシャーがワイヤー ラグとブラケット シールドの間に来ていることを 確認します。ネジを、3 インチポンド トルク (0.339Nm) で締めます。



5. バネをブラケット上のバネ ガイドに置き、次に、右のプリントヘッド ブラケット サポート タブを、右プリントヘッド サポート プラットフォーム機能部分上にスライドします。



6. 右側のタブをプラットフォーム上に保持したまま、プリントヘッドの左側を前に回します。そうすると、左側のプリントヘッド プラットフォームの支えがなくなります。



7. プリントヘッドを押し上げてから後ろに押し、左のプリントヘッド ブラケット サポート タブが左側のプラットフォームに乗るように置きます。



8. プリントヘッド部の中央を押すことで、プリントヘッドが自由に動けることを確認します。プリントヘッド部は、バネが完全 に押し込まれるまで、自由に、水平に動くことができなければなりません。動かないようなら、プリントヘッドの動きを邪魔し ているケーブルがないかどうか確認してください。



# プラテン部分の取り外しと交換

**注意**:お使いの C シリーズ プリンタが保証期間内にある場合は、指定修理センターにお送りください。 保証期間中のプリンタのプリントヘッド部分やプラテン部分は、ご自分で交換しないでください。

プラテン部の取り外し

1. プリンタの前面中央上部にある 2 本のネジを外して、前面ベゼルを取り外します。



2. ベゼル側から離す方向へ、筐体を少しだけ広げます。その後、ベゼルを上へ向かって、プリンタから離す方向に持ち上げます。



3. 図に示す、3 本のネジを外します。



4. プリンタ裏面の 2 本のネジも外します。



5. メディア ガイドを底板に止めている 4 本のネジを外して、メディア ガイドを取り外します。



6. メディア ガイド ギアを外して、プリンタの側に置いておきます。その後で、ガイドが外れたことで見えるようになった 2 本のネジを外します。



7. 機構の右側にある、下向きのスイッチの後ろのあたりにあるネジを確認します。見つけたら、そのネジも外します。



8. 筐体を少しだけ外方向に広げます。そして、筐体を、プリンタの残りの部分から離すように、後ろ側に、上に向かって 持ち上げます。筐体の底部分に手を入れるには、「Repair Guide (修理ガイド)」の「Mechanism Repair and GMC Repair (機構修理と GMC 修理)」の項を参照してください。機構と GMC を両方外すと、筐体の底部での作業に進 めるようになります。


9. 前面ベゼルを取り外します。筐体の取り外し可能部分の、前面ベゼルが取り外せる部分をよく確認します。



10. プラスチック製スナップの奥にある右側のプラテン ベアリングを、プリンタ前面に向けてスライドさせます。



11. 筐体を、プラテンの左側から離す方向に、少しだけ傾けます。プラテンの左側をプラスチックのキャップから外し、プリンタの前面へ向けてスライドさせます。



警告!プラテン右側にあるベアリングが外れないように注意してください。プラテンが取り外された後は、このベアリングをプラテン シャフトに押さえつけるものがありません。

プラテン部交換

**注意**:お使いの C シリーズ プリンタが保証期間内にある場合は、指定修理センターにお送りください。保証期間 中のプリンタのプリントヘッド部分やプラテン部分は、ご自分で交換しないでください。

1. プラテンの取り付け作業中、プラテン ベアリング スナップ機能の小口径部分に注目しておいてください。この部分が、 プラテン ベアリング スナップの中へ下がっていくことになります。



2. 筐体を、プラテンの左側から離す方向に、少しだけ傾けます。プラテンの左側を、プラスチック製スナップの中にスライド させます。



3. 右側のプラテン ベアリングを、プラスチック製スナップの中にスライドさせます。プラテンが、プラテン ベアリングの中できち んと回転することを確認してください。ギアとモーターがあるため、若干の抵抗は生じます。



4. 付属の文書に記載されているベゼル取り付けの項に従って、前面ベゼルを取り付けます。



5. 筐体の前部を少しだけ広げ、前に向かって底部上をスライドさせます。右側に見える緑色のアース線が、図で示すように、筐体の空洞部に位置していることを確認してください。



6. 筐体の ON/OFF スイッチ タブが、図のように ON/OFF の上にあることを確認します。これにより、筐体が底部上の 正しい位置にあることが確認できます。底部に筐体がしっかり嵌っていることを確認します。この時、ユーザ インターフェー ス カバーは自由に回転できなければなりません。カバーが自由に回転できない場合は、筐体の位置が正しくありませ ん。



7. 右の図に示すように、2 本のネジを取り付けてネジを締めます。締め付けトルクは 2.5 インチ/ポンド(0.282Nm)で 行います。



8. 機構の右側、下向きのスイッチの奥の 2 本のネジを取り付けて締めます。締め付けトルクは 3 インチ/ポンド (0.339Nm) で行います。



9. プリンタの裏面が見えるようにして、図に見えるように、3本のネジを取り付けて締めます。締め付けトルクは 3 インチ /ポンド(0.339Nm)で行います。



10. 下の図のように、2 本の裏面ネジを取り付けて締めます。



11. 筐体を少しだけ離し、前面ベゼルを取り付けます。



12. 筐体を位置にはめ込み、筐体と前面ヘゼルの両側がきちんとはまっていることを確認します。



13. 図のように、ベゼルのネジ 2 本を取り付けて締めます。締め付けトルクは 3 インチ/ポンド(0.339Nm)で行います。



## 用語索引 A 付属品・137 管理者用ソフトウェア・77 自動アドレス・99 B バーコード・106 С C Clean ユーティリティ • 53, 57 CAdminInstall.exe ファイル · 79 クリーニング・140 通信・14 互換メディア・129 コネクタ・16 連絡先・2 操作・16 CPL プログラミング • 105 カスタマー サポート・157 D DHCP • 100 ドライバのインストール • 69 ダスト カバー・4 $\boldsymbol{E}$ イーサネット コネクタ・7 F FEED • 16, 22 ファーム ウェア・96 Η Web サイト上のヘルプ • 157 16 進ダンプ・50,115 Ι インデックス センサー・9 インジケータ・16 内巻きメディア・35 K キーパッド ボタン機能・10 L 大型ロール OD メディア・43 LCD コントロール パネル・4 LCD メニュー 構造 ・ 12 ロード 印刷メディア・34 熱転写リボン・34 M メディア ガイド・6 メディア ガイド ロック用タブ・36 項目選択 (メニュー)・10 Microsoft .Net Framework ソフトウェア · 54

Microsoft Word • 107 Ν ネットワーク サポート資料・104 NiceLabel • 84, 105 ヌルモデム・14 0 ON/OFF スイッチ・4 外巻きメディア・35 Р プラテン・9 POWER LED • 4 プリンタ ドライバ・66 プリンタ電源投入テスト・22 プリントヘッド・5,8 Programmer's Guide (プログラマーズ ガイド) ・ 1 Q Quick Start Guide (クイック スタート ガイド)・1 R READY • 16, 22 READY LED • 4 必要条件 · 14 リボン駆動ギア・5 リボン供給コアのノッチ・28 リボン供給ロール・28 リボン・136 S セルフ テスト・50,115 スピンドル スロット・5 固定アドレス・98 供給クラッチ・8 供給スピンドル・8 U USB-A • 7 USB-B • 7 W Windows 2000 および Windows XP • 53, 84

## **株式会社 CJPテクノロジー** システムソリューション事業部 バーコードシステム営業部 東京都豊島区東池袋2丁目6番6号 ストーク東池袋3階(〒170-0013) TEL:03-5391-7689 FAX:03-5391-7692 http://www.cjp-net.co.jp

尚、最新情報は以下をご参照ください: http://www.cognitive.com/default.aspx 2009.32